

平成20年度「佐賀県読書チャレンジ運動」

平成20年度に実施した「佐賀県読書チャレンジ運動」に参加していただいた中から、入賞した作品をご紹介します。

小・中学校の部には65件、一般の部には49件、合計114件の応募がありました。

多くのご参加、ありがとうございました。

🌱小・中学校の部 入賞作品🌱

最優秀賞	1点
優秀賞	2点
敢闘賞	5点
奨励賞	8点

[📄小・中学校の部 入賞作品へ](#)

🌱一般の部 入賞作品🌱

最優秀賞	1点
優秀賞	2点
敢闘賞	6点
奨励賞	7点

[📄一般の部 入賞作品へ](#)

▶ 募集内容については、こちらをご覧ください。📄[チラシ](#) (PDFファイル 95KB)

▶ 入賞作品以外の応募作品はこちらをご覧ください。

📄[実践事例集（小中学校の部）](#) (PDFファイル 4281KB) 📄[実践事例集（一般の部）](#) (PDFファイル 2560KB)

🌱小・中学校の部 入賞作品🌱

【最優秀賞】 唐津市立納所小学校

宣言	取組内容	いつでも読書！どこでも読書！本の世界にピクニック！				
	取組期間	平成20年4月10日～平成20年12月1日				
実践	取組人数	104人	実施日数	143日	読書冊数	14862冊

📄詳しくは、[実践事例集](#) (PDFファイル 3195KB) をご覧ください。

【優秀賞】 多久市立西部小学校

宣言	取組内容	図書室よかばい！よかとかばい！そいけんそろって来てみんしゃい！				
	取組期間	平成20年4月1日～平成21年3月31日				
実践	取組人数	65人	実施日数	244日	読書冊数	8768冊

📄詳しくは、[実践事例集](#) (PDFファイル 3195KB) をご覧ください。

【優秀賞】 鹿島市立古枝小学校

宣言	取組内容	読書名人になろう！				
	取組期間	平成20年7月1日～平成20年11月30日				
実践	取組人数	250人	実施日数	74日	読書冊数	13767冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 3195KB）をご覧ください。

【敢闘賞】 佐賀市立久保泉小学校

宣言	取組内容	図書館祭り期間中、地域のボランティアグループ、職員、図書委員会を巻き込んだ幅広いイベントを行い、読書活動を活発にします。				
	取組期間	平成20年10月8日～平成20年11月30日				
実践	取組人数	224人	実施日数	31日	読書冊数	2516冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 3195KB）をご覧ください。

【敢闘賞】 佐賀市立川上小学校

宣言	取組内容	本が大好き！集まれ！川上っ子				
	取組期間	平成20年9月1日～平成20年11月28日				
実践	取組人数	353人	実施日数	60日	読書冊数	11572冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 3195KB）をご覧ください。

【敢闘賞】 小城市立三日月小学校

宣言	取組内容	◇三日月小学校 図書館まつり 「みんなで本ば読もう祭（よもうさい）」				
	取組期間	平成20年11月11日～平成20年11月21日				
実践	取組人数	968人	実施日数	9日	読書冊数	3218冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 3195KB）をご覧ください。

【敢闘賞】 嬉野市立大野原小中学校

宣言	取組内容	めざせ、年間 小学校3,000冊！ 中学校600冊！				
	取組期間	平成20年4月1日～平成21年3月31日 （強化週間）平成20年11月25日～平成20年11月28日				
実践	取組人数	35人（小23、中12）	実施日数	365日	読書冊数	1人当たり 小250冊、中50冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 3195KB）をご覧ください。

【敢闘賞】 白石町立有明西小学校

宣言	取組内容	秋の読書週間～としよまつり～				
	取組期間	平成20年9月12日～平成20年11月7日				
実践	取組人数	153人	実施日数	36日	読書冊数	3382冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 3195KB）をご覧ください。

【奨励賞】 佐賀市立神野小学校

宣言	取組内容	めざせ年間80さつ！たくさん本を読んで、心を豊かにしよう				
	取組期間	平成20年4月16日～平成20年11月30日				
実践	取組人数	746人	実施日数	229日	読書冊数	53122冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 3195KB）をご覧ください。

【奨励賞】 佐賀市立新栄小学校

宣言	取組内容	秋の読書まつりで本と仲良くなろう！				
	取組期間	平成20年11月4日～平成20年11月16日				
実践	取組人数	486人	実施日数	13日	読書冊数	4084冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 3195KB）をご覧ください。

【奨励賞】 佐賀市立富士南小学校

宣言	取組内容	いろんな本と出あおう！				
	取組期間	平成20年7月1日～平成20年11月28日				
実践	取組人数	61人	実施日数	151日	読書冊数	2017冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 3195KB）をご覧ください。

【奨励賞】 佐賀市立三瀬小学校

宣言	取組内容	「三瀬っ子の自信と誇りを持とう！」 ～あいさつ・読書・絆～ ・読書や本づくりの楽しみを広げる。 ・50冊突破賞や100冊突破賞で、一人150冊をめざす。 ・毎朝、読書タイムに取り組む。				
	取組期間	平成20年4月1日～平成21年3月31日				
実践	取組人数	88人	実施日数	210日	読書冊数	6835冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 3195KB）をご覧ください。

【奨励賞】 唐津市立久里小学校

宣言	取組内容	いろいろなジャンルの本を読もう！				
	取組期間	平成20年10月9日～平成20年10月31日				
実践	取組人数	244人	実施日数	23日	読書冊数	3202冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 3195KB）をご覧ください。

【奨励賞】 唐津市立本山小学校

宣言	取組内容	図書室の仕組みを理解して図書室マスターになろう！！				
	取組期間	平成20年11月1日～平成20年11月30日				
実践	取組人数	52人	実施日数	30日	読書冊数	911冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 3195KB）をご覧ください。

【奨励賞】 小城市立三里小学校

宣言	取組内容	読書大好きの子どもになろう！図書室では、美しい本があなたを待ってるよ。				
	取組期間	平成20年5月1日～平成21年3月13日				
実践	取組人数	77人	実施日数	240日	読書冊数	5300冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 3195KB）をご覧ください。

【奨励賞】 小城市立晴田小学校

宣言	取組内容	「読書の楽しさを知ろう！（学校でも家でも毎日読書）」 図書館まつりの期間を中心に、読み聞かせ・親子読書・貸出ラリー・ハロウィーンパーティー・しおりコンクール・クイズ大会・ブックカバー作成に取り組みます。				
	取組期間	平成20年9月8日～平成20年11月30日				
実践	取組人数	389人	実施日数	37日	読書冊数	6248冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 3195KB）をご覧ください。

🍷一般の部 入賞作品🍷

【最優秀賞】 H.Y（神崎市）

宣言	取組内容	学童の子どもたちに本とふれあうことの楽しさ、感動、豊かさを伝え、子どもの夢や希望が大きくふくらむことを願い、宅老の皆様とは本によって心のふれあいや優しさを伝え、至福のひとつときを共にしたい。				
	取組期間	平成20年7月1日～平成20年11月30日				
実践	取組人数	1人	実施日数	60日	読書冊数	150冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 2091KB）をご覧ください。

【優秀賞】 S.F（佐賀市）

宣言	取組内容	毎日たくさん本を読みます。5人家族だから めざせ500冊！！				
	取組期間	平成20年7月1日～平成20年11月30日				
実践	取組人数	5人	実施日数	153日	読書冊数	1894冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 2091KB）をご覧ください。

【優秀賞】 M.T(多久市)

宣言	取組内容	図書室の先生、読書を楽しむ！				
	取組期間	平成20年7月16日～平成21年3月31日				
実践	取組人数	1人	実施日数	138日	読書冊数	281冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 2091KB）をご覧ください。

【敢闘賞】 S.F(佐賀市)

宣言	取組内容	毎日たくさん本を読みます！！ めざせ！ひとりで500冊！				
	取組期間	平成20年7月1日～平成20年11月30日				
実践	取組人数	1人	実施日数	153日	読書冊数	907冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 2091KB）をご覧ください。

【敢闘賞】 Y.K/C.K(佐賀市)

宣言	取組内容	本を読んで心に残ったお話の絵を書きます。				

	取組期間	平成20年9月1日～平成20年11月30日				
実践	取組人数	2人	実施日数	91日	読書冊数	66冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 2091KB）をご覧ください。

【敢闘賞】 M.N（佐賀市）

宣言	取組内容	毎日、20分以上本を読みます。				
	取組期間	平成20年7月16日～平成20年9月16日				
実践	取組人数	1人	実施日数	60日	読書冊数	60冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 2091KB）をご覧ください。

【敢闘賞】 佐賀県立ろう学校小・中・高等部

宣言	取組内容	本を読んで・読んで・読みまろう！2008 ～多くの本に触れ、心豊かな人に、目標1000冊～				
	取組期間	平成20年4月7日～平成20年11月28日				
実践	取組人数	35人	実施日数	237日	読書冊数	1425冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 2091KB）をご覧ください。

【敢闘賞】 神埼市中央公民館図書室

宣言	取組内容	「夏休み児童多読賞」を設け、夏休みに、ゆっくりたくさん本を読む。「ほんだいすき！」の個人カードに、読んだ本の数だけはんこを押す。集計して学校へ賞状を届ける。				
	取組期間	平成20年7月22日～平成20年8月31日				
実践	取組人数	247人	実施日数	41日	読書冊数	3208冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 2091KB）をご覧ください。

【敢闘賞】 Y.I(玄海町)

宣言	取組内容	親子で本をたくさん、じっくり読む。				
	取組期間	平成20年7月1日～平成20年11月30日				
実践	取組人数	4人	実施日数	150日	読書冊数	590冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 2091KB）をご覧ください。

【奨励賞】 I.K/C.K(佐賀市)

宣言	取組内容	読み語りに挑戦します。				
	取組期間	平成20年9月1日～平成20年11月30日				
実践	取組人数	2人	実施日数	91日	読書冊数	71冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 2091KB）をご覧ください。

【奨励賞】 佐賀県立佐賀西高等学校

宣言	取組内容	クラスへの移動図書貸出サービスによる総貸出数の増加を図る！				
	取組期間	平成20年10月23日～平成20年11月28日				

実践	取組人数	645人	実施日数	25日	読書冊数	378冊
----	------	------	------	-----	------	------

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 2091KB）をご覧ください。

【奨励賞】 H.T（佐賀市）

宣言	取組内容	毎日150ページよむ。				
	取組期間	平成20年7月1日～平成20年11月30日				
実践	取組人数	1人	実施日数	144日	読書冊数	144冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 2091KB）をご覧ください。

【奨励賞】 A.Y（伊万里市）

宣言	取組内容	「めざせ！年間100冊（期間中50冊目標）」 職場の昼休みに読書をし、自分が面白かった本、感動した本、子どもに読ませたい本があれば、人に紹介する。				
	取組期間	平成20年7月25日～平成20年11月30日				
実践	取組人数	1人	実施日数	120日	読書冊数	39冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 2091KB）をご覧ください。

【奨励賞】 学童保育 わんぱくクラブ

宣言	取組内容	毎日15分間、本や紙しばい等を指導員が読み聞かせたり、子ども達が読む				
	取組期間	平成18年4月1日～平成20年 月 日現在進行中				
実践	取組人数	45人	実施日数	約月20日	読書冊数	約月100冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 2091KB）をご覧ください。

【奨励賞】 洗心学園 認定こども園 子どもの家保育園

宣言	取組内容	・月1冊絵本購入。家庭での読み聞かせを推進。 ・午睡前の絵本・紙芝居の読み聞かせ。 ・朝又は夕方に、一人ひとり膝の上に乗せて絵本の読み聞かせ。				
	取組期間	平成20年4月～平成21年3月				
実践	取組人数	32人	実施日数	170日	読書冊数	340冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 2091KB）をご覧ください。

【奨励賞】 K.N（玄海町）

宣言	取組内容	「めざせ！年間100冊（期間中50冊目標）」 職場の昼休みに読書をし、自分が面白かった本、感動した本、子どもに読ませたい本があれば、人に紹介する。				
	取組期間	平成20年7月25日～平成20年11月30日				
実践	取組人数	1人	実施日数	120日	読書冊数	107冊

詳しくは、[実践事例集](#)（PDFファイル 2091KB）をご覧ください。

平成20年度

読書チャレンジ運動 実践事例集

小・中学校の部



佐賀県教育委員会

小・中学校の部

佐賀市立日新小学校	3
佐賀市立西与賀小学校	4
佐賀市立兵庫小学校	6
佐賀市立本庄小学校	7
佐賀市立開成小学校	8
佐賀市立開成小学校 1 年	10
佐賀市立開成小学校 5 年	12
佐賀市立諸富北小学校	13
佐賀市立富士小学校	15
唐津市立東唐津小学校	17
唐津市立外町小学校	19
唐津市立大良小中学校	20
唐津市立神集島小学校	22
唐津市立切木小学校	23
唐津市立入野小学校	25
唐津市立田野小学校	27
唐津市立向島小中学校	29
鳥栖市立鳥栖小学校	31
多久市立北部小学校	34
多久市立東部小学校	35
多久市立南部小学校	37
多久市立中部小学校	38
多久市立中部小学校 1 年	40
多久市立中部小学校 2 年	42
多久市立中部小学校 3 年	44
伊万里市立牧島小学校	45
伊万里市立大川内小学校	47
伊万里市立東山代小学校	49
武雄市立若木小学校	51
武雄市立山内東小学校	53
小城市立桜岡小学校	55
小城市立岩松小学校	57
吉野ヶ里町立三田川小学校	59
基山町立若基小学校	63
有田町立有田中部小学校	65
江北町立江北小学校	68
白石町立北明小学校	70
白石町立北明小学校 4 年	72
白石町立北明小学校 6 年	74
白石町立有明東小学校	76
白石町立有明南小学校	78
唐津市立相知中学校	81
伊万里市立青嶺中学校	83
鹿島市立東部中学校	85
鹿島市立西部中学校	89
小城市立小城中学校	91
みやき町立中原中学校	93
有田町立有田中学校	95
白石町立福富中学校	97

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	佐賀市立日新小学校
住 所	〒840-0853 佐賀市長瀬町9-15	TEL	0952-24-4261

宣 言	1 取組内容	図書館まつりで、たくさん本を読みます！
	2 取組期間	平成20年11月17日 ～ 平成20年11月21日

評 価	3 取組人数	約570 人	4 実施日数	5 日	5 読書冊数	2,992 冊	6 連携した団体数	1 団体
	7 取組内容	図書館まつりでたくさん本を読んでもらうために、通常1冊貸出を2冊貸出にしました。 おまつり期間中は、ぬりえ大会・イラストコンテストも開催しました。 また、イベントを行うことで本に親しみを持ってもらえるような工夫をしました。イベントの内容は、〇×クイズ・暗号クイズ・図書委員による劇『ほんたろう』（もたろうを変えたもの）です。						
	8 評価(改善点)	通常よりもたくさん子どもたちが図書館に足を運んでくれました。 今回は、図書委員会で初めて劇に取り組みましたが、たくさん子どもたちが見に来ていて、本当によかったと思います。 また、クイズでは本に関係するクイズをしたことで、問題に出た本を読んでいた子どもたちにはとても楽しめたようです。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	来年度は読書チャレンジ運動期間に、もっと図書館の取り組みを入れられたら・・・と思いました。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	佐賀市立西与賀小学校	
住 所	〒840-0034 佐賀市西与賀町大字厘外1437番地		TEL	0952-23-6300

宣 言	1 取組内容	図書館もみじ祭り
	2 取組期間	平成20年10月9日 ～ 平成20年10月24日

評 価	3 取組人数	312 人	4 実施日数	11 日	5 読書冊数	2,040 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	図書委員会を中心にした読書活動の推進 ・読書郵便(おすすめの本紹介) ・読み聞かせ ・読書クイズ ・しおりコンテスト ・おりがみ教室 ・読んだらくじ						
	8 評価(改善点)	1学期も読書祭りの際に読書郵便に取り組んできたが、例年の取り組みで子どもも以前ほどの意欲が見られなくなっていた。そのため、2学期の取り組みでは、担任の協力を得て、国語の授業で1時間読書郵便を書く時間を確保してもらった。 時間を確保したことで、子どもたちは余裕をもって読書郵便に取り組み、はがきで紹介する楽しさや、友達からはがきが送られてくる楽しさを味わうことができた。 現在読書祭りは終わっているが、読書郵便を自主的に続けている子どもも多く見られる。 国語の学習にからめるなど、担任の協力が得られると活動も充実してくる。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	年に2回の図書館祭りは今後とも続けていく予定だが、読書郵便や読書の本を利用した紹介活動は、通年で取り組んでいきたい。						

<活動内容>

(読書郵便の取り組み)



読書の紹介はがきをポストに投函する児童



読書紹介はがきを書く児童

児童の作品①



児童の作品②



児童の作品③



図書委員が作った読書郵便のはがき。学年とクラスが郵便番号になっている。

(しおりコンテスト)



しおりコンテストで人気のあった上位5人の作品は、その後、図書委員で作っているしおりに加えて、本を10冊読んだ毎にプレゼントするリクエストしおりに入れる。

児童(特に低・中学年)はしおりをもらうことをとても喜んでおり、読書をふやす動機付けになっている。

(読んだらくじ)



期間中1冊本を借りる毎にくじを1回ひく。しおりをもらえる。

(おりがみ教室)



折った作品は図書室飾りにして掲示した。

個人(団体)名

佐賀市立西与賀小学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団体名	佐賀市立兵庫小学校	
住所	〒849-0913 佐賀市兵庫町淵1295	TEL	0952-23-5791	

宣言	1 取組内容	図書委員会で話し合った「図書館まつり」を実施し、全校児童に、読書の楽しさを味わわせる。 「読書好きの兵庫っ子」になろう。
	2 取組期間	平成20年10月28日 ～ 平成20年11月28日

評価	3 取組人数	670 人	4 実施日数	30 日	5 読書冊数	1,526 冊	6 連携した団体数	1 団体
	7 取組内容	お話ボランティアの方々 1. 図書委員会によるポスター 2. 読書ビンゴによる読書の見通し 3. 読書カレンダーによる読書意欲の高揚 4. 紙芝居や読み語りによる本の紹介 5. 学校司書によるおすすめの本のコーナー設置						
	8 評価(改善点)	・全校児童が、期間中図書館によく足を運んでいた。 ・特に、読書ビンゴにより、いろいろなジャンルに目がいくようになった。 ・貸し出し冊数にも伸びが見られ、読書に親しむ姿が増した。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	来年は、春と秋に2回実施し、さらに読書意欲を高めた						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	佐賀市立本庄小学校
住 所	〒840-0027 佐賀市本庄町大字本庄131-1	TEL	0952-22-3266

宣 言	1 取組内容	読書週間を設定し、図書館まつりを行ったり、全校集会でブックトークなどを行うことで、読書活動を推進する。
	2 取組期間	平成20年10月20日 ～ 平成20年11月9日

評 価	3 取組人数	566 人	4 実施日数	15 日	5 読書冊数	4,298 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	・読書週間を設定し、図書館まつりを行い、図書館の催しをすることにより、図書館への来館者の増加を担う。 また、全校集会において、校長による読書週間の案内や、学年毎の貸し出し冊数の評価を発表してもらい、子どもたちの読書意欲をかきたてる。 ・国語主任により、生活のめあて“本を読もう”に関連して、ブックトークによる本の紹介。 ・希望クラスによる、昼休みを使つての読み聞かせ会を行う。						
	8 評価(改善点)	・貸し出し冊数の増加 1学期の貸し出し冊数 1日平均 189冊 ↓ 取組期間の貸し出し冊数 1日平均 307冊 ・子どもたちの図書館に通う回数が増えた。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	来館者、本を借りる子に偏りが見られた。特に高学年(5～6年)の来館が少なく、貸し出しも少ない。 “50選”などを選定し、コンテナなどを利用し、クラスの貸し出しをすることで、読書活動を推進していきたい。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	佐賀市立開成小学校
住 所	〒849-0936 佐賀市鍋島町森田35番地	TEL	0952-33-2975

宣 言	1 取組内容	校内読書月間 図書館祭りを2週間実施する。ファミリー読書カードを家庭に配布し、家庭での読書を勧める。
	2 取組期間	平成20年11月1日～平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	668 人	4 実施日数	30 日	5 読書冊数	3,547 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	・読書タイムの読み聞かせ ・期間中は3冊貸し出し ・スタンプラリー ・しおりコンクール ・読み聞かせ ・図書館クイズ(高学年・中学年・低学年) ・多読者賞 ・ファミリー読書						
	8 評価(改善点)	・毎日たくさんの児童が図書館の本を利用した。(全校で3,547冊) ・図書委員の子ども達も、責任を持って仕事をやりとげた。 ・家庭でも読書週間ということで読書活動に取り組んでもらい、たくさんの家庭からコメントも寄せられた。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	来年度も、同じような時期に取り組みをしていきたい。						

<活動内容>



個人(団体)名

佐賀市立開成小学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	佐賀市立開成小学校 1年
住 所	〒849-0936 佐賀市鍋島町森田35番地	TEL	0952-33-2975

宣 言	1 取組内容	教科書教材「わたしの名前を見てちょうだい」の学習の発展として、あまんきみこさんの作品を読み、友達にお薦めの本として紹介します。
	2 取組期間	平成20年10月～平成20年11月

評 価	3 取組人数	27 人	4 実施日数	1 日	5 読書冊数	27 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	・教科書教材「わたしの名前を見てちょうだい」の学習の発展として、あまんきみこさんの作品を読み、友達にお薦めの本として紹介する。 ・紹介の仕方は絵と文でカードを作る。						
	8 評価(改善点)	あまんきみこさんのいろいろな作品を、それぞれの児童が読み、友達に紹介することができて、読書活動としての幅が広がった。 友達から紹介された本を手にとってよく読んでいた。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	低学年でも作者にスポットを当てて広げ読みをするやり方は、児童の本への興味が広がり、非常に有効であった。						

＜活動内容＞



個人(団体)名

佐賀市立開成小学校 1年

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	佐賀市立開成小学校 5年
住 所	〒849-0936 佐賀市鍋島町森田35番地	TEL	0952-33-2975

宣 言	1 取組内容	・めざせ100冊以上！個人読書カードの取り組み ・分類読みをしよう！
	2 取組期間	平成20年4月15日～年度終わりまで

評 価	3 取組人数	107 人	4 実施日数	日	5 読書冊数	冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	・100冊以上を目標に頑張らせる。 ・一人ひとりに読書カードを持たせ、読んだ本を記入していく。 ・読み終わったらシールを貼る。 ・図書館の分類マップの、読んだ分類のところにシールを貼っていく。						
	8 評価(改善点)	・いつも傍らに読みかけの本を置くようになった。 ・すでに100冊を超える児童が増えてきた。 ・自分の読書計画の見通しが立てられるようになってきた。 ・分類を意識して読むようになった。 ・読書の幅が広がった。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	日頃の読書習慣が続くように声をかけていく。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団体名	佐賀市立諸富北小学校	
住所	〒840-2101 佐賀市諸富町大堂990		TEL	0952-47-2834

宣言	1 取組内容	読書週間に、図書委員会が初めて ブラックシアターお話会にチャレンジ！！
	2 取組期間	平成20年10月3日 ～ 平成20年10月29日

評価	3 取組人数	23人	4 実施日数	19日	5 読書冊数	冊	6 連携した団体数	1団体
	7 取組内容	■昨年の読書週間には、図書委員による絵本と紙芝居のお話会を実施。今年度は事前の委員会で何をしたいかを考える時間を設け、一番声の多かった「ブラックシアター」に取り組むことを決めた。 ■朝の読書ボランティアの方に、読み方・見せ方などの指導協力をお願いし、20分休み・昼休みの時間を利用して練習を行った。 ■委員は2班にわけ、それぞれ違う演目を1回ずつ、読書週間中の昼休みに上演した。「ブラックシアター」のほか、「群読の詩」、校長先生による「絵本の読み語り」も行った。						
	8 評価(改善点)	■本の世界の楽しさを、読書とは違う形で表現することができた。場面がかわるごとに参加者からは驚きの声があがり、舞台上の物語の世界に興味深く見入っていたようだった。 ■放送や連絡会での声かけにより、予想以上の児童・職員の参加があったが、室内に入れない児童もあり、再演を希望する声もあった。今後取り組む際は、校内のスケジュールと、上演する場所・日程の調整が必要だと思われる。 ■多少の失敗もあったが、長く練習に取り組んできた良い成果を出すことができた。多くの歓声と拍手、やり遂げた達成感、演技手の成長や自信に繋げることができた。また、普段読書から離れている児童の参加も多く、本の楽しさを伝え、読書意欲を高めることができたと思う。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	■読書ボランティアの方との交流を、今後の校内での読書活動に、より良く繋げていきたい。後日の委員会活動で、図書委員によるお礼状を作成し、お渡しすることとなった。 ■今回の発表を基盤に、季節のお話会や、来年度の読書週間など、発表の場を増やしていきたい。 ■お話会で上演した作品を本として紹介したり、お話会をきっかけに、読書から離れている児童への働きかけを今後の委員会などで考え、取り組んでいきたい。						

<活動内容>

諸富北小学校 北っ子読書週間 ブラックシアターお話会の様子！

(■読書週間:2008年10月20日～10月31日 ■おはなし会:10月22日／29日)

■昨年の読書週間は「絵本の読み語り」「紙芝居」を実施。図書室の一部を会場にしてのお話会だった。今年度は、機材の条件により暗幕のかかったパソコン室で上演したが、昨年の倍の広さの会場は、発表日2日間ともに、満員となった。(会場に入りきれない児童も。)



■「群読の詩」「ブラックシアター」上演中の図書委員の様子。ナレーション・登場人物・音出し・パネルの動き担当など、それぞれ役割を決めて、ひとつの作品を演じた。

(写真は、10月29日のお話会の様子。)



■群読「早口言葉の詩」(写真:右)

■ブラックシアター「蜘蛛の糸」(写真:左・中央)

■別の発表日には、ブラックシアター「ハッピーバースデーおつきさま」を上演。2日間とも大盛況のお話会となった。

個人(団体)名

佐賀市立諸富北小学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	佐賀市立富士小学校
住 所	〒840-0501 佐賀市富士町古湯898	TEL	0952-58-2321

宣 言	1 取組内容	本となかよし。 読書100冊をめざそう。
	2 取組期間	平成20年10月20日 ～ 平成20年11月28日

評 価	3 取組人数	75 人	4 実施日数	28 日	5 読書冊数	887 冊	6 連携した団体数	1 団体
	7 取組内容	・読書チャレンジ期間を設けた。 ・低・中・高学年ごとに、おすすめ30冊を選書して、コーナーを作った。 ・おすすめ30冊を一覧表(カード)にして児童に配布し、励みになるようにした。						
	8 評価(改善点)	・昨年同時期と比較すると、6. 8冊→11. 8冊に貸出数が伸びた。 ・児童の意識を持続させ、年間100冊をめざしたい。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	・おすすめ30冊のリストだけでなく、読み語り、アニメーション、ブックトークなどで、図書館に児童を引きつけていきたい。						

<活動内容>

(1)おすすめ30冊を別置している様子



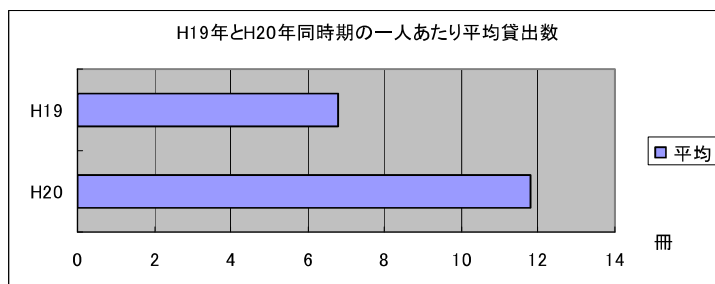
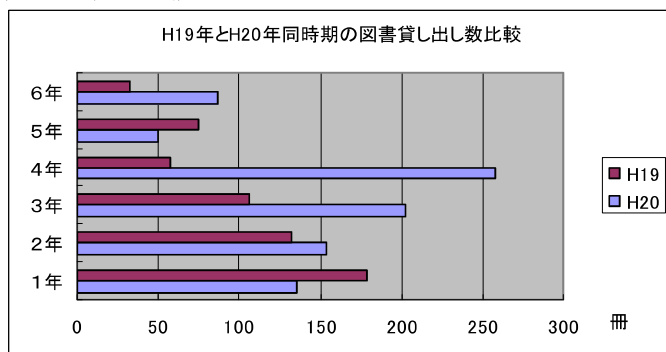
(2)読書チャレンジのカード(児童に配布)

おすすめ30冊以外の
本を借りたときはタイ
トルを書く。



借りた本にシール
を貼っていき、励
みにした。

(3)貸し出し数の比較



クラスの人数の差で、貸し出し数に多い少ないがあるが、期間中の平均を見ると、去年より一人あたり5冊増えている。子どもたちの読書意欲を向上させたといえる。このまま継続させていきたい。

個人(団体)名

佐賀市立富士小学校

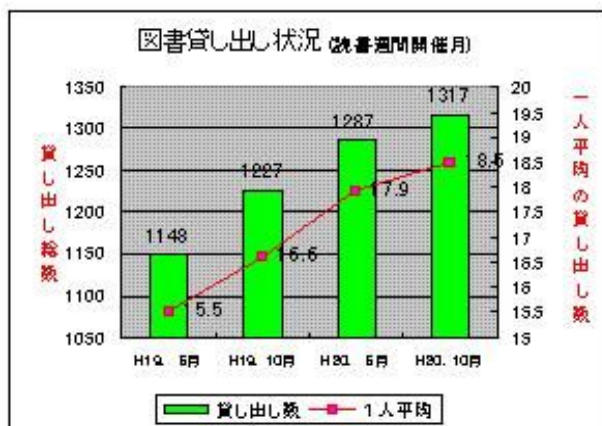
平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	唐津市立東唐津小学校
住 所	〒847-0017 唐津市東唐津四丁目4-29	TEL	0955-72-3501

宣 言	1 取組内容	読書週間(年2回) ① 6月＝図書館まつり ②10月＝スタンプラリー、読み聞かせ
	2 取組期間	平成20年 6月23日 ～ 平成20年 6月27日 平成20年10月27日 ～ 平成20年10月31日

評 価	3 取組人数	220 人	4 実施日数	10 日	5 読書冊数	531 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	①図書館まつり(1日目) 4月からの多読賞発表(個人、クラス)及び表彰 図書委員の出し物・・・エプロンシアター(ブレーメンの音楽隊)、クイズ、プレゼント 2日目以降の図書館まつり・・・各クラスからの群読、紙芝居、パネルシアター(しりとりおかいもの) ②期間をとおしたスタンプラリー(最終日にしおりと交換) 図書委員による読み聞かせ会(昼休み時間)						
	8 評価(改善点)	・全校児童が71名と小規模校ではあるが、読書週間の期間内に平均7.5冊読書した。 ・昨年度の読書週間より、読書の冊数がふえた。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	特になし。						

<活動内容>



・スタンプラリーのようす



・図書委員による読み聞かせ会のようす

個人(団体)名

唐津市立東唐津小学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	唐津市立外町小学校	
住 所	〒847-0063 唐津市東町37		TEL	0955-73-1161

宣 言	1 取組内容	「図書館まつりでたくさんの本に出会おう」
	2 取組期間	平成20年10月22日 ～ 平成20年10月31日

評 価	3 取組人数	530 人	4 実施日数	6 日	5 読書冊数	1,164 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	・読書週間(図書館まつり)を設定し、そこでの取り組みを充実させることにより、図書室へ足を運ばせ、本との出会いの機会を作ることから始める。 ・その中で、辞書引き大会・本探し大会・しおり作り大会等を行ったり、くじを作り2冊、3冊貸し出し券を引いたりすることにより、楽しみを感じながら図書室に行くことができるようにする。 ・新刊を入れる際には、シリーズ物の本を多く取り入れることにより、続けて読む楽しさを感じることができるようにする。 ・保護者より図書ボランティアを募り、公共図書館の貸し出し本の運搬や読み聞かせをお願いする。						
	8 評価(改善点)	図書館まつり期間には、色々な催しをしていたこともあり、図書室に来る子が増えた。それまでの平均貸し出し数1日平均121冊だったが、期間中は1日平均194冊まで増えた。また、合わせてシリーズ物の新刊を出していったことにより、図書館まつりの後も、続けてシリーズ物を読みに来る子が増え、担当としても積極的に声を掛けるように心掛けているところである。 また、保護者の図書ボランティアに図書の運搬を頼むことにより、各学年の公共図書館の利用も増えている。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	3学期にも読書週間を設定し、子どもたちが本に目を向けやすい環境を作っていきたいと考えている。また、現在各学級で保護者による読み聞かせに取り組んでいるが、回数が少ない学級については、図書ボランティアの協力も頼み充実していきたい。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	唐津市立大良小中学校
住 所	〒847-0803 唐津市大良526番地1	TEL	0955-72-8085

宣 言	1 取組内容	①読書の奨励 《小学校》・全校読書 毎週火・木曜日 8:10~8:25 《中学校》・読書タイム週1回 8:10~8:25 ②委員会活動 《小学校》・図書室利用UP大作戦・雨の日の紙芝居の読み聞かせ 《中学校》・小学生低、中学年への本の読み聞かせ
	2 取組期間	平成20年11月10日 ~ 平成20年11月28日

評 価	3 取組人数	69 人	4 実施日数	14 日	5 読書冊数	107 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	《小学校の取り組み》 ・全校読書は、11/11,13,18,20,25,27日の6日間実施した。 ・11/27に昼休みの時間を使い、紙芝居(おむすびころりん大はっけん)の読み聞かせをした。 《中学校の取り組み》 ・11/18,20,25日の3日間、朝読書の時間を利用し、小学1~4年生の教室に行き、中学生が各クラスで絵本の読み聞かせをした。(各2~3名ずつ)						
	8 評価(改善点)	・紙芝居は、20名程の児童が集まり、楽しそうに聞いていた。 ・中学生の読み聞かせは、好評であったが、読み方の工夫をすると尚一層興味を引くと思われる。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	・12月も引き続き、小学生図書委員による紙芝居の読み聞かせを実施する。						

<活動内容>



中学生による、小学生への絵
本読み聞かせの様子(1)



中学生による、小学生への絵
本読み聞かせの様子(2)



小学生図書委員による昼休
みの紙芝居「おむすびころり
ん大発見」の様子

個人(団体)名

唐津市立大良小中学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	唐津市立神集島小学校
住 所	〒847-0131 唐津市神集島2789番地11	TEL	0955-79-1204

宣 言	1 取組内容	(学校で)1年間で何冊読めるかな?60冊以上読もう (家庭で)週1回、親子で読み聞かせ
	2 取組期間	平成20年4月1日 ~ 平成21年3月13日

評 価	3 取組人数	8 人	4 実施日数	200 日	5 読書冊数	365 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	(学校) ①各学年で必読書を30冊選び、年間60冊読破を目標とする。 ②先生たちのおすすめの本の紹介。 ③児童たちのおすすめの本の紹介。 ④図書委員による活動。 (家庭) ①全学年で家庭音読を実施。保護者よりコメントをもらう。 【内容】低・中学年…音読・保護者による週一回の読み聞かせ。 高学年・・・家庭音読。						
	8 評価(改善点)	年間60冊読破を目標としているが、現在達成できているのは1名のみである。 家庭音読では、全員が保護者からのコメントや読み聞かせが行われており、残りの学校生活で、年間60冊を読破できるように、今後のおすすめの本の紹介などの読書活動を充実させていく。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	来年度も目標冊数を設定し、週一回でも読書活動が行えるようにしたい。 また、年々読書冊数が減少しているので、今後も家庭との連携を深め、読書が習慣になるよう働きかけを行いたい。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	唐津市立切木小学校	
住 所	〒847-1515 唐津市肥前町万賀里川233の2		TEL	0955-53-2200

宣 言	1 取組内容	図書室の利用が少なく、それに比例して毎年読書量も減ってきているので、学校と家庭が協力・連携して、子どもたちに読書の楽しさ、大切さを分かってもらい、読書欲を高めさせる。 家庭で読書タイム(デー)を設け、家族間で読み聞かせをして、「読書の好きな子ども」になる機会をつくる。その内容を記録(わがやの読書のきろく)する。
	2 取組期間	平成20年10月27日 ～ 平成20年11月28日

評価	3 取組人数	130 人	4 実施日数	23 日	5 読書冊数	64 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	①授業参観日を利用してのチャレンジ運動説明会 ②図書室の保護者開放と本の貸出 ③期間中の図書館祭り(10/28～11/7)の充実化 ・図書館クイズ (4月に図書委員が作ったマスコットキャラクター本まくん・ブッカちゃんに関する問題) ・辞書引き ・しおりコンクール他 ④「わがやの読書のきろく」(シール10枚で本3冊引換券) ⑤切っ子発表会時の、図書委員によるビッグ絵本の読み聞かせ ⑥週に1度、朝読書時の読み聞かせ						
	8 評価(改善点)	今現在10名の保護者の方が図書室の本を利用していますが、今後ブックトーク、図書館だよりなどで周知し、利用者を増やし、家庭での読み聞かせの機会をたくさん持ってもらう。 「わがやの読書のきろく」は、シールやキャラクターを使ったことで、低中学年は興味を持ち、図書室の利用も増え、家族で読み聞かせをしている情景が見えるような会話も聞かれるようになった。しかし、高学年の参加が少なく、何らかの手直しが必要です。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	・図書委員によるブックトーク ・卒業記念に6年生の手作り絵本 ・家庭、学校(職員含)で川柳コンクールへの参加 ・「わがやの読書のきろく」の継続						

<活動内容>



- ・10日分(1日1つの家を使う)。
- ・家族で読む人と聞く人がいる。
- ・取り組み後に本の名前を描いてもらう。

わがやの読書のきろくを
図書室に持っていくと、
シールがもらえ、シールが10枚
になると、3さつひきかえ券が
もらえる。



貸出カード (保護者用)

平成28年度
切木小学校図書室

氏名 ()

貸出期間: 2週間 貸出冊数: 2冊まで

返却図書時、貸出図書時(貸出期間の満了)を期する場合は
図書室にそれぞれの返却図書の名前を記入して下さい。

冊数	書名	貸出日	返却日	備考
1	おどろき物語	11/27		
2		11/27		

借り方・返し方 子どもに聞かせるOK!

※ 館内、図書室と書いシールが貼っている本は、貸出用です。

個人(団体)名

唐津市立切木小学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	唐津市立入野小学校
住 所	〒847-1526 唐津市肥前町入野丙619番地1	TEL	0955-54-1103

宣 言	1 取組内容	めざせ100冊！ 本となかよくなろう 月間
	2 取組期間	平成20年 6月 、 10月

評 価	3 取組人数	118 人	4 実施日数	30 日	5 読書冊数	1,861 冊	6 連携した団体数	1 団体
	7 取組内容	6月・本さがしゲーム ・絵本の読み聞かせ「すてきな三人ぐみ」 「佐賀のがばいばあちゃん」 ・クイズ ・ブック君の友だちづくり 10月・大型絵本の読み聞かせ ・講談社 キャラバン隊来校 ・秋の工作 ・ビデオ上映						
	8 評価(改善点)	図書委員による読み聞かせは、低学年だけでなく、上級生も楽しみにしており、とてもよかった。読み方にはもう少し工夫が必要であった。 秋の工作は、参加者が多く、仕上がった作品に子ども達も満足そうであった。 スプレーを使ったので、乾くのにかかり、時間内に仕上がらなかったのが残念であった。 ※校舎改築で仮設の図書室であったが、予想以上に好評であった。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	・季節の本の紹介、図書室の環境整備 ・子ども達が足を運ぶよう、冊数の確保						

<活動内容>

NO. 1 活動の様子



図書委員会による読み聞かせ

NO. 2



講談社キャラバン隊による読み聞かせ

個人(団体)名

唐津市立入野小学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	唐津市立田野小学校	
住 所	〒847-1521 唐津市肥前町田野甲2930-1		TEL	0955-54-0335

宣 言	1 取組内容	1 目指せ田野小一万冊以上。(一年間) 2 一人百冊は読もう。(一年間) 3 行きたい。見たい。読みたい。田野小ライブラリー。
	2 取組期間	平成20年9月1日 ～ 平成20年11月28日

評 価	3 取組人数	139 人	4 実施日数	60 日	5 読書冊数	3,220 冊	6 連携した団体数	1 団体
	7 取組内容	1. 目指せ田野小一万冊以上。 ○総貸し出し数のパネル掲示、学年別貸し出し数の掲示。 ○2冊券・3冊券の配布(多読者へ) ○図書便り 2. 一人百冊は読もう。 ○全校・学年の貸し出し冊数をお昼の放送で紹介。 ○多読者の表彰(手作りメダル) 3. 行きたい。見たい。読みたい。田野小ライブラリー。 ○川柳コンクール・読み聞かせ・雰囲気づくり (オルゴール音、月テーマ毎のディスプレイ)。						
	8 評価(改善点)	1. 見やすい場所に、学年別貸し出し冊数グラフとただ今7,000冊(11月末現在)というボードを置いている。児童が目標を持ちやすいと思う。 2. 今年度から「一人百冊は読もう」という目標を取り入れた。できるだけ多くの児童に図書室利用をさせたい。現時点では10人くらいが達成できている。 3. 川柳コンクールの催しや読み聞かせコーナーを設け、多くの児童が参加している。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	今年度は1～3年生の図書の時間の終わりがけに、司書の先生が子ども達に読み聞かせを行っている。継続して読み聞かせを行うことで、聞く態勢をつくりたいし、小さい頃から、読書への意欲を持たせるために、今後もぜひ取り組んでいきたい。 また図書室が心安らぐ場所になる様に努めていきたい。						

<活動内容>

田野小学校では、一年間に全校児童の貸し出し冊数の合計が一万冊以上を目指している。11月末までの貸し出し数は、7,000冊であった。

中でも、4月～8月までは貸し出し冊数が、3,680冊だったのが、9月～11月は、3,220冊と、伸びてきている。

今回、読書チャレンジ運動に取り組む中で、前半の5か月分に手が届くほど多くの本を全校児童が読んでくれたことがうれしい。

また、今回初めての取り組みとして、地域のお母さんたちによる「オカリナ・ピアノ発表会」の時、司書の先生が全校児童に詩の朗読を聞かせるという取り組みをした。素敵な音楽にのって、読まれる詩を全校児童が聞き入っていた。



個人(団体)名

唐津市立田野小学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	唐津市立向島小中学校	
住 所	〒847-1524 唐津市肥前町向島194番地		TEL	0955-54-0124

宣 言	1 取組内容	「朝の読書活動、読書の木、児童・生徒会活動の交換読書、長期休業中の読書感想文」を頑張る。
	2 取組期間	平成20年4月8日 ～ 平成21年3月31日

評 価	3 取組人数	12 人	4 実施日数	232 日	5 読書冊数	512 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	○朝の読書(課業日毎朝) ・読書カードを作成し、黙読や音読への取り組み ・新刊図書や巡回図書の紹介 ○読書週間の設定 ・読書の木作り ・しおり作り ・読書感想文や読書感想画かき ○夏・冬・春休みの読書 ・親子読書の奨励 ・読書感想文や読書感想 ○児童・生徒会活動の交換読書						
	8 評価(改善点)	○朝の読書は、読書カードの活用により、どれだけ読んだかが児童・生徒に明確に分かるため、自己評価もでき、意欲づけになった。 ○読書週間の設定により、普段読まないジャンルの図書も読むようになった。しかし、読書の木に貼る感想を書いた葉を増やそうと簡単な図書を読もうとする傾向が見受けられた。 ○親子読書を奨励するために、学級通信や懇談会などを利用して読書の効用を訴えた結果、親子読書をしようという気運が生まれてきた。 ○児童・生徒会活動の交換読書で、他者の思いを感じられるようになった。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	○課業日の毎朝の読書の継続並びにその内容の検討 ○各学期ごとの読書週間の設定とその内容の検討 ○長期休業に関わらず親子読書の奨励						

<活動内容>

○読書の木…この木に感想文を書いた葉っぱを貼っていきました。



○児童・生徒会活動の交換読書…相手を決め持ってきた本を交換し読書後の感想を言い合いました。



個人(団体)名

唐津市立向島小中学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	鳥栖小学校図書委員会	
住 所	〒841-0051 鳥栖市元町1162		TEL	0942-83-2535

宣 言	1 取組内容	私たち図書委員会は、たくさん読書の花をさかせるために、力を合わせてがんばります！ ①「めざせ1000ページの花」(1ヶ月に1000ページ読もう) ②「めざせ100さつの花」(100さつ本を借りて読もう) ③「めざせ10日 おうちの人と読書」(親子読書に取りくもう)
	2 取組期間	平成20年7月1日 ～ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	807 人	4 実施日数	153 日	5 読書冊数	16,866 冊	6 連携した団体数	1 団体
	7 取組内容	①「めざせ1000ページの花」読書カレンダーを配って、1ヶ月に1000ページ(低学年は500ページ)本を読むように呼びかけました。 ②「めざせ100さつの花」 「1年間に100さつの本を読もう～めざせ100さつ～」とよびかけました。そこで、まずは50さつ達成した人の名前の花を飾りました。100さつ読んだ人は1人1人の名前の花を飾りました。 ③「めざせ10日 おうちの人と読書」 11月4日から17日まで読書カレンダーを配って、「おうちの人と読書」をよびかけました。						
	8 評価(改善点)	①では、たくさんの人がめあてを達成し、たくさんの名前の花を飾ることができました。 ②では、去年よりも多くの人が本を借り、貸出冊数50冊の花がたくさん咲きました。50冊借りた人は100冊めざしてがんばっています。 ③では、たくさんの人が親子読書に取り組むことができました。花を作るのは大変だったけど、全校のみんながよく見てくれて、はげみにしてくれているので、良かったです。おすすめの本コーナー、おすすめの本から出題した図書館クイズも大好評で良かったです。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	これからも、みんながたくさんの本を読むように「めざせ100冊」を呼びかけていきます。 来年も、今年のようにたくさんのお花を咲かすことができるように、楽しいイベントを考えながら、図書委員会で協力してがんばっていきたいです。						

<活動内容>

①めざせ1000ページの花(たくさんの人がめあてを達成しました。)



②めざせ100さつの花

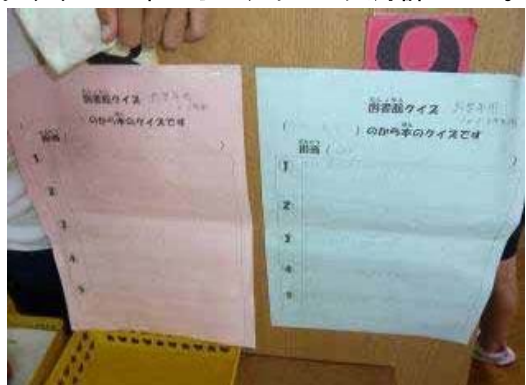
(100さつ達成した人の花が増えてきました。)



～おすすめの本コーナー～(低学年、中学年、高学年にそれぞれ50さつのおすすめの本を紹介しました。)



～おすすめの本からのクイズは大好評でした。～



③めざせ10日 おうちのひとと読書



読書カレンダーを配って、親子で読書
を呼びかけました。たくさんの方が、
親子で読書を楽しんでいました。

※鳥栖小のおはなしボランティアの
「にこにこライオンおはなし会」の方々が
「鳥栖小学校にあたたかい思いやりと
やさしさの花を咲かせよう」
と「花さき山」のお話を読んでくださり、
「鳥栖小学校花さき山」をプレゼントして
くださいました。たくさんの花を咲かせて
いきたいと思っています。



個人(団体)名

鳥栖小学校図書委員会

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	多久市立北部小学校
住 所	〒846-0003 多久市北多久町大字多久原2664-1	TEL	0952-75-2516

宣 言	1 取組内容	読書の楽しさをたくさんの友だちにおしえよう！ ～図書委員が中心になり、いろいろなイベントを行う～
	2 取組期間	平成20年11月4日 ～ 平成20年11月28日

評 価	3 取組人数	404 人	4 実施日数	18 日	5 読書冊数	4,543 冊	6 連携した団体数	1 団体
	7 取組内容	<学校全体の活動> ・11月を読書月間とした。 ・図書館だよりの発行。 ・朝の全校一斉読書の実施。(週2回・10分間) ・PTAと先生方による朝の読み聞かせの実施。(11月) ・各教室に本棚を設置し、児童がいつでも本を手にとれる環境をつくった。 ・図書室に新しい絵本棚を設置し、表紙を見せる展示をした。 ・玄関前に図書室掲示板を設置し、新書やおすすめの本の案内をした。 ・図書室に特設コーナーを設置し、いろいろなジャンルの本を紹介した。 (「秋の本」ーススキ・イチョウなどの植物の本、どんぐりなどを使った工作の本など) <図書委員の活動> ・読書月間の放送案内 ・1年生～3年生への読み聞かせ(紙芝居)の実施 ・4年生～6年生への歴史クイズ作り ・本の展示会の実施(11月14日)						
	8 評価(改善点)	来年は、もっと児童が参加できるイベントを企画したい。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	自分のお気に入りの本を友だちに教えるイベントを考える。 (読書郵便・児童による放送案内・お気に入りの本の掲示など)						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	多久市立東部小学校
住 所	〒846-0012 多久市東多久町大字別府3310	TEL	0952-76-2002

宣 言	1 取組内容	「秋の図書館まつり」を成功させよう！
	2 取組期間	平成20年11月1日 ～ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	248 人	4 実施日数	18 日	5 読書冊数	1,741 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	「秋の図書館まつり」 ・しおりコンテスト開催(対象・・・全校児童) ・図書委員による紙芝居(木曜・朝、低学年に)						
	8 評価(改善点)	☆しおりコンテストを通して、児童達がより読書に対し興味を示すようになりました。同時に、図書委員の児童達も、図書館まつり開催に至るまでの過程(準備・呼びかけなど)を通して、楽しみながら本校の読書活動に貢献できたのではないかと思います。 改善点は、校内におけるアピールを強化させることが今後の課題だということを感じました。 図書館まつりの更なる定着により、本校の読書活動をどんどん活性化させることが出来ればと思います。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	来年度(2009年度)6月に、梅雨バージョンの図書館まつりを開催予定です。						

<活動内容>

・しおりコンテスト

- ・全校児童を対象に、一人ひとりオリジナルのしおりを作成してもらい、応募してもらいました。

～募集要項～↓(以下図書委員による作成内容)

サイズ・・・図書委員が準備します。

色ぬり・・・何でもいいです。

入賞・・・最優秀賞1人 優秀賞2人

アイデア賞3人 ユーモア賞3人

賞品・・・最優秀賞と優秀賞→賞状、

しおりか3冊かしたし券がえられます。

アイデア賞・ユーモア賞・・・賞状



みんなのしおりは図書室のホワイトボードにかざります。

↑入賞作品展示の様子1

★11月の図書館まつりにて、図書委員で審査し、賞を決定。入賞したしおりについては、図書室のホワイトボードに展示。

↓入賞作品展示の様子2



賞品のひとつ・3冊かしたし券。↓



・紙芝居

★木曜日の朝(始業前)、図書委員が低学年を対象に紙芝居を読みました。

個人(団体)名

多久市立東部小学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	多久市立南部小学校	
住 所	〒846-0024 多久市南多久町大字下多久6103-2	TEL	0952-76-2332	

宣 言	1 取組内容	取組期間中、1,344冊(4月～9月の1ヶ月平均貸し出し冊数)より、1冊でも多く、本を読もう！！
	2 取組期間	平成20年10月27日 ～ 平成20年11月21日

評 価	3 取組人数	129 人	4 実施日数	26 日	5 読書冊数	3,143 冊	6 連携した団体数	1 団体
	7 取組内容	・10/22の児童集会で、図書委員が「読書チャレンジ運動」を紹介。 ・取組期間中は、図書室にて(塗り絵・葉作り・クイズ)を行い、図書室に足が向くように働きかけた。 ・各クラスの学級文庫に本を貸し出し(教科書に紹介してある「読書の窓」の本)、担任の先生からもたくさん声かけをしてもらった。						
	8 評価(改善点)	目標を遥かに超える冊数を全員で読破でき、とても良かったと思う。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	去年1人あたりの貸し出し冊数が、初めて100冊を超えた。(102冊) 今年はこのまま行くともっと増えそうなので、図書委員を中心にどんどん声かけ等頑張っていこうと思う。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	多久市立中部小学校
住 所	〒846-0031 多久市多久町1784番地1	TEL	0952-75-2826

宣 言	1 取組内容	図書室祭りを通して本に親しみ、読書の楽しみを深めてもらう。
	2 取組期間	平成20年11月17 日 ～ 平成20年11月28日

評 価	3 取組人数	216 人	4 実施日数	14 日	5 読書冊数	1,324 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	・大型絵本「はらぺこあおむし」の図書委員による読み聞かせと紙芝居「おばけパーティ」の読み聞かせ (読み聞かせ後、簡単なクイズを出題し答えてもらう) ・読書の木 (おすすめの本を、葉の形に切った色画用紙に書いてもらい、館内に展示) ・本の標語や好きな本の題名を書いた本型のしおり作り (標語は「本を読もう！」等) ・本探しクイズ (最初のクイズをヒントにして次々に本をあてていく) ・本の表紙のぬり絵 (空白部分を好きに着色してもらう)						
	8 評価(改善点)	「本探しクイズ」は全学年に好評で、普段はあまり図書室に来ない児童も昼休みの度に来てくれた。 本の題名だけ分かって、その本がどこにあるのかを探すのに手間取る事もあり、館内の配架状況を意識する手がかりにもなったようだった。 低・中学年は、読書の木にも意欲的に参加してくれ、おすすめの本として紹介された本を借りていく児童も見られた。 改善点としては、「本の標語」について詳しく説明する等、フォローが必要だったと感じた。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	国語の教科書に掲載されている「読書の窓」を別置しているが、特に必読するように指導しているわけではないので、今後は必読書として取り組む。(全て読んだ児童を表彰する等) また、なかなか図書室に来館しない児童にも個別に声掛けを行い、全校児童が本を読んでもくれるよう指導していきたい。						

<活動内容>



↑読書の木



↑「本さがしクイズ」と「しおり作り」



↑大型絵本「はらぺこあおむし」読み聞かせ



↑「ぬり絵」

ぎりぎりまで祭りの準備に追われたため、祭りの告知が全校に行き渡らず、参加が多い時と少ない時の差が激しかった。今後の課題として、放送だけでなくポスター等で広く告知を行いたい。

低学年の参加が予想よりも多く、今年度は2回と設定していた読み聞かせの回数を増やすべきだった。高学年向けのイベントについても、もう少し考えなくてはいけないと感じた。

この祭りを通して、「読書」を堅苦しい勉強の一環とだけ捉えず、楽しむものとして捉えて欲しい。ただ漫然と本を眺めるだけでなく、「何をどう感じたか」、「それを誰かに伝える事が出来るか」の手助けになれるよう、今後もこうした活動と読み聞かせやブックトークを織り交ぜながら、「いつも身近に本を」を目標にしていきたい。

個人(団体)名

多久市立中部小学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	多久市立中部小学校 1年
住 所	〒846-0031 多久市多久町1784-1	TEL	0952-75-2826

宣 言	1 取組内容	「おはなしカード」をかきましょう。
	2 取組期間	平成20年10月30日 ～ 平成20年12月3日

評 価	3 取組人数	29 人	4 実施日数	33 日	5 読書冊数	90 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	教科書(国語)の教材「サラダでげんき」の学習の後「おはなしカード」によるおすすめの本を紹介させる。 - 教科書の付録「読書の窓, 1年生の本棚」などを参考にお話を選んで読ませる。 - 固定のとしよの時間に, 気に入った「お話の本」を選ばせる。 「おはなしカード」紹介タイムで, 本を見せながら紹介させる。						
	8 評価(改善点)	- 学級文庫など, すぐ近くに動物の出てくるお話を置いておき, いつでも読むことができた。 - ともだちの発表を聞いて, 読んでみたいと思ったお話を探して読むことができた。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	スピーチタイムを活用し, 今後もおすすめの本の紹介や, 本に関するクイズなどを設定し, 本を読む楽しさを味わわせたい。						

<活動内容>

おすすめの本 紹介 「おはなしカード」で紹介した後、その本に関するクイズコーナー。



個人(団体)名

多久市立中部小学校 1年

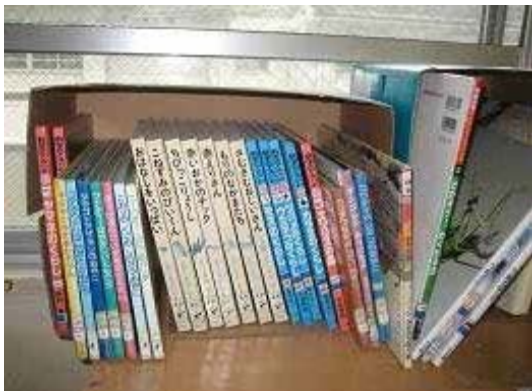
平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	多久市立中部小学校 2年1組
住 所	〒846-0031 多久市多久町1784番地1	TEL	0952-75-2826

宣 言	1 取組内容	「ビーバーの大工事」の学習の後、動物や生き物の本を読んで動物クイズを作ります。
	2 取組期間	平成20年10月28日 ～ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	27 人	4 実施日数	33 日	5 読書冊数	80 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	・「ビーバーの大工事」の学習の後、動物や生き物の本を読んで、全員が動物クイズを作った。 ・各班でクイズを出し合う動物クイズ大会を行った。その後、作ったクイズをまとめて「動物クイズブック」にした。 ・中部っ子文化祭で「世界中の動物クイズIQサプリ」として全校の前で発表した。						
	8 評価(改善点)	・教室に動物や生き物に関する本を置いておき、いつでも手に取れるようにしたので、1人ずつ自分のお気に入りの動物を見つけることができた。 ・クイズにすることで、答えを探すために関連する本を読んだので、読書の幅が広がった。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	・国語の発展学習として、今後も教室に関連図書を置き、様々な分野の本にふれさせたい。						

<活動内容>



教室に配置した動物や生き物の本



動物クイズの問題



中部っ子文化祭での発表の様子
(チーターグループ)

個人(団体)名

多久市立中部小学校2年1組

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	多久市立中部小学校 3年
住 所	〒846-0031 多久市多久町1784-1	TEL	0952-75-2826

宣 言	1 取組内容	民話のポスターを作ろう
	2 取組期間	平成20年10月5日 ～ 平成20年10月20日

評 価	3 取組人数	21 人	4 実施日数	15 日	5 読書冊数	60 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	・教科書で韓国の民話の学習をしたあと、外国の民話を読む。 ・自分が好きな民話を選び、友達に紹介するポスターをかく。						
	8 評価(改善点)	・ふだんは手に取らない外国の民話にふれることができ、読書の幅が広がった。 ・ポスターをかくという目的があったので、さし絵までよく見て読むことができた。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	・友達が紹介した民話を読み、感想交流を行う。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	伊万里市立牧島小学校	
住 所	〒848-0048 伊万里市瀬戸町216番地		TEL	0955-23-3350

宣 言	1 取組内容	目指せ！ 2か月で810冊！ たくさん本に出会って、心豊かになろう。
	2 取組期間	平成20年10月1日 ～ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	82 人	4 実施日数	61 日	5 読書冊数	1,001 冊	6 連携した団体数	1 団体
	7 取組内容	・朝の時間に「読書タイム」を設けたり、家庭で親子読書に取り組んだりして、全校での読書冊数を毎日記入し、目標の810冊を目指した。 ・図書室に、先生方のおすすめの本コーナーを設けたり、児童集会で児童のおすすめの本の紹介をしたりして、読書を促した。 ・各クラスに、読書の本を掲示して、読んだ本を葉っぱに書いて読書数を増やした。						
	8 評価(改善点)	・ほとんどのクラスが、読書の本の葉っぱでうまり、意欲が見られた。日頃読書量が少ない児童も、図書室やぶっくんで本を借りて本を読む姿が見られた。(特に1年生が多く読んでいた。)出だしはよかったが、取り組みの継続が難しい面もあった。図書まつりを行って、たくさん図書室へ来てもらった。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	・天気の良い日に、紙芝居や読書クイズを行う。(昼休み) ・新刊やおすすめの本の掲示コーナーを月1～2回程入れ替え、関心をもたせる。 ・学期毎に多読者賞の表彰を行う。						

<活動内容>

ペーパークラフトの様子



図書祭り 折り紙の様子



図書委員さんと図書祭り紙芝居の様子

来てくれた子どもたちにはしおりを作ってプレゼントしました。



個人(団体)名

伊万里市立牧島小学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	伊万里市立大川内小学校	
住 所	〒848-0024 伊万里市大川内町甲3280番地1		TEL	0955-23-2542

宣 言	1 取組内容	10月の貸し出し数を前月より200冊アップする。
	2 取組期間	平成20年10月1日 ～ 平成20年10月31日

評 価	3 取組人数	107 人	4 実施日数	30 日	5 読書冊数	1,083 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	・読書集会 ・しおりコンテスト ・本の読み聞かせ ・紙芝居 ・V週間(毎日2冊貸し出し) ・おすすめの1冊紹介						
	8 評価(改善点)	・9月の貸し出し総数693冊に対して、10月は1,083冊と390冊アップを達成した。10月は、2週間毎日2冊貸し出しをしたので、このアップにつながったと思われる。また、読書月間の取り組みの中で、しおりコンテストや本の読み聞かせなどを行ったので、図書室に足を運ぶ児童が増えたことも貸し出し冊数の増加を促進したと思われる。 ・貸し出しの種類が9類に集中しているので、他の類への読書の奨励と蔵書を増やすなどの環境整備が必要である。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	・個人の読書目標冊数を、今年の冊数より少し多く定めるとともに、幅広い類の読書を奨励する。						

<活動内容>



個人(団体)名

伊万里市立大川内小学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	伊万里市立東山代小学校
住 所	〒849-4282 伊万里市東山代町里70番地1	TEL	0955-28-0024

宣 言	1 取組内容	全校で図書館祭りを盛り上げよう！
	2 取組期間	平成20年11月12日 ～ 平成20年11月19日

評 価	3 取組人数	320 人	4 実施日数	5 日	5 読書冊数	236 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	<事前> 委員会から全校に紹介 <期間中> ○常時活動 ・スタンプラリー ・おすすめの木 ・ぬり絵大会 ・しおりコンクール ・手紙配達 ○昼休みの催し ・本探し大会 ・辞書引き大会 ・読み聞かせ ○毎日のイベントのお知らせや催しの結果を放送 <事後> ○大会の優勝者の表彰 ○しおり、ぬり絵の掲示						
	8 評価(改善点)	図書館祭りの週は、いつもより1.5倍ほどの貸し出し状況だった。 1日目は、図書室に足を運ぶ人の数が非常に多かったことに対して、貸し出し数が思ったより伸びなかった。2日目からは呼びかけもあって、たくさんの方が本を借りていた。 週をまたがったり、日曜参観・振休をはさんだりしての実施だったので、後半は図書室に足を運ぶ人が少なかった。また、5年生、6年生が学年行事で昼休みにいないこともあって、貸し出し冊数が伸び悩んだ。来年度の反省として残したい。 イベントは、多くの児童が参加することができ、とても意義あるものだったと思う。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	○図書館祭りは、来年度も引き続き行う。 ○冬休み推薦図書の紹介 ○ぶっくんの活用 ○学級文庫の点検						

<活動内容>

全校で図書館祭りを盛り上げよう！

読書の秋にちなみ、図書委員会を中心として全校で図書館祭りに取り組みました。

<全校朝会で図書館祭りの紹介>

たくさんの人に図書室に足を運んでもらうようにと、図書委員会から図書館祭りの意義と催しについて紹介しました。

<図書館祭りでの催し>

期間中の常時活動	昼休みの催し	
・スタンプラリー	12日(水)	本さがし大会(低・中学年)
・おすすめの木	13日(木)	辞書引き大会(6年生)
・めりえ大会	14日(金)	読み聞かせ(3冊)
・しおりコンクール	18日(火)	辞書引き大会(4・5年生)
・手紙配達(本紹介)	19日(水)	本探し大会(高学年)

本探し大会

「読みたい本を自分で見つけること」そのためには、どこにどんな本が置いてあるかを知ることが、大事なことです。このイベントをきっかけに、たくさん本を読んでくれるといいなという願いで行いました。

本探し大会や辞書引き大会、しおりコンクールやめりえ大会では、優勝者を校内放送で紹介し、手作り賞状を渡しました。

図書室に来て本を読む人が決まっていて、普段は静かな図書室。図書館祭りのおかげで、たくさんの人が足を運び、大々盛り上がりました！！

辞書引き大会



国語での学習を生かして、誰が早く辞書を引けるか競いました。友だちの応援に来る人もいて、図書室にはたくさんの人が足を運びました。

しおりコンクール

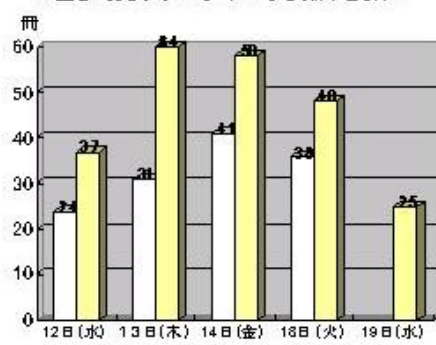


しおり・めり絵は、準備していた数では足りないほど、たくさんの人がもらいにきました！

おすすめの木

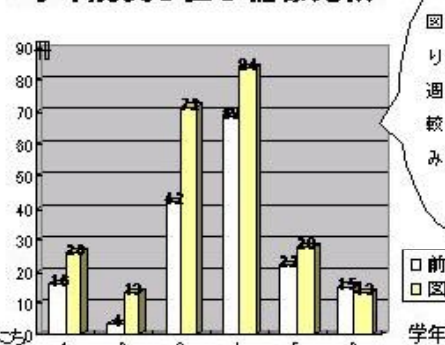


<曜日別貸し出し冊数比較>



図書館祭り前週は合計 168 冊、期間中は 236 冊でした。

<学年別貸し出し冊数比較>



図書館祭りの前、1週間と比較をしました。

個人(団体)名

伊万里市立東山代小学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

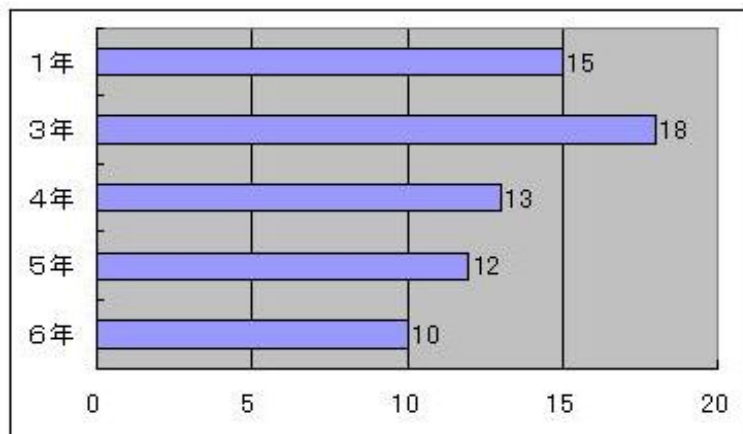
		団 体 名	武雄市立若木小学校
住 所	〒843-0151 武雄市若木町大字川古803	TEL	0954-26-2006

宣 言	1 取組内容	11月を読書月間とし、全校的な読書の啓発活動に取り組みます。
	2 取組期間	平成20年11月4日 ～ 平成20年11月28日

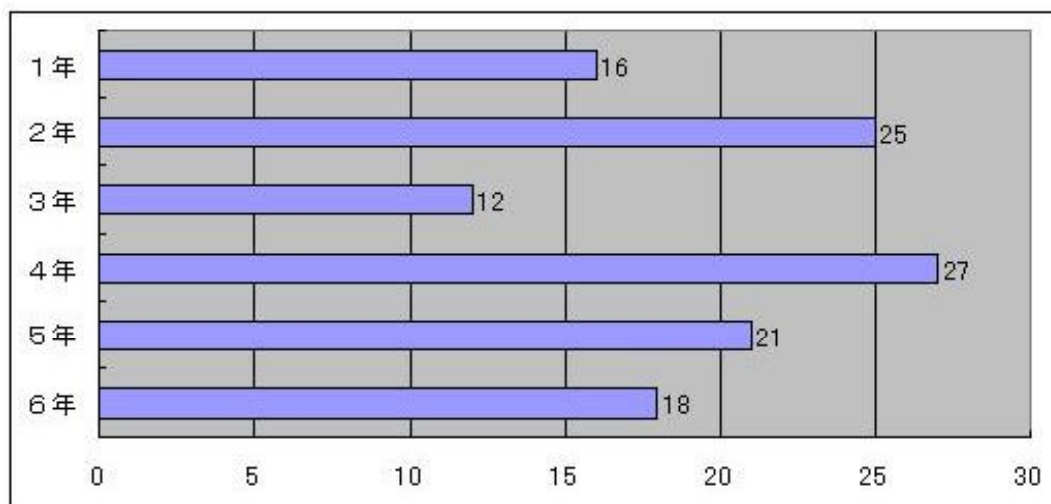
評 価	3 取組人数	119 人	4 実施日数	18 日	5 読書冊数	2,367 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	・読書月間中の学年別利用目標冊数を設定し(低学年25冊、中学年20冊、高学年15冊)、放送や図書館便り、学習発表会時の委員会発表の時に、全校児童にたくさん本を読むことを呼びかけた。 ・委員会の児童による、本の読み語りを実施した。 ・しおりコンクールを実施し、委員会の児童による審査をして賞を設定した。また、入賞作品でしおりを作って、多読者へのプレゼントとした。 ・昼の放送の時に、読書感想文の本校優秀作品を紹介した。 ・期間中、担任による選書指導をするようにした。						
	8 評価(改善点)	・期間中、本校で1年生と3年生を中心としてインフルエンザが流行したために、はじめの目標を達成できない児童が昨年より多く出たことは残念であった。目標達成者は低学年46人中12人[26%]、中学年35人中20人[57%]、高学年38人中29人[76%]であった。しかしながら、全校平均20冊はこの状況の中では、先月の13冊を大きく上回る数字で、児童の努力がうかがわれる。学級全員目標達成したクラスもあった。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	・今後も毎月、学年別に図書利用の平均冊数をグラフにして図書館便りで知らせ、多読の奨励を行っていく。						

<活動内容>

10月の学年別 図書利用平均冊数



11月の学年別 図書利用平均冊数



個人(団体)名

武雄市立若木小学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	武雄市立山内東小学校
住 所	〒849-2302 武雄市山内町大字鳥海9602-1	TEL	0954-45-3565

宣 言	1 取組内容	『親子ふれあいデー』(親子でノーテレビ・ノーゲームを実施し、親子で読書に親しむ時間を設定する)を年間を通して全校で取り組みます。
	2 取組期間	平成20年6月1日 ～ 平成20年11月7日(毎月1回)→H21. 3月まで取り組み予定

評 価	3 取組人数	271 人	4 実施日数	6日 (6ヶ月間の内)	5 読書冊数	1,366 冊	6 連携した団体数	(各家庭) 団体
	7 取組内容	・毎月1日から7日の間に1日間各家庭で実施日を設け、親子でノーテレビ・ノーゲームを実施し、親子での読書(または一緒に家事をしたり話をしたり)を通し、家族とのふれあいの時間を作るという取組。(今年度の実際の実施期間は6月～3月まで) ・毎月初めに各家庭に全児童分『親子ふれあいカード』を配布し、実施日やノーテレビ・ノーゲームの実施記録、読書時間と読んだ本の名前、その日の家庭での様子や反省を保護者に記入してもらった。 ・記録が済んだら学校に提出してもらい、職員が毎月集計をした。翌月の『親子ふれあいデー』の実施のお願いプリントの中に、前月の実施状況や各家庭からの主な反省・感想などの結果を掲載した。						
	8 評価(改善点)	・全校児童271人に対し、6～11月のノーテレビ・ノーゲームの実施割合は平均86.9%だった。(夏休み期間8月も76.2%の家庭でできた。) また、その日に読書ができた児童(家庭)は平均84.1%にも及んだ。(夏休み期間8月も76.5%の家庭でできた。) ・本校では2年前から始まった取組であり、年を追うごとに実施率が上がり、親子ふれあいデーでの親子読書もすっかり定着しつつあるようである。(前年度実施割合と比べると、ノーテレビ・ノーゲーム実施割合は前年度平均が69.8%、その日に読書ができた児童(家庭)の実施割合も前年度平均70.1%に対し、今年度は上記のように大きな伸びを見せた。) ・『親子ふれあいデー』の取組と日頃の読書活動の取組がお互いにより影響を与え、読書の習慣化とノーテレビ・ノーゲームの家庭での定着が図られているので、今後も家庭と連携しながらこの取組を続けていきたい。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	・次年度も継続して『親子ふれあいデー』の実施をしたい。その中でも読書の実施率を今年度よりもあげられるよう、担任と家庭との連携を図り、個別の声かけなども更に行っていききたい。						

<活動内容>

◎親子ふれあいデーの取組に対し、毎月の実績を保護者に報告し、よりいっそうの充実を呼びかけている。

保護者 様

平成20年10月27日
武雄市立山内東小学校 学習部

11月『親子ふれあいデー』について



○ノーテレビ・ノーゲームデーの実施 … 11月1日

1 実施期間及び実施日

- ・ 11月1日は県下一斉の「ノーテレビ・ノーゲームデー」となっています。家庭や地域、学校で声をかけあってぜひ取り組みたいものです。1日に実施するのが無理であれば、7日までの一週間のうちに取り組んでみてください。

2 実施内容

- ・ 子どもさんは、自分で借りてきた本を読みます。ご家族の方も、子どもさんが読んでいるそばで、本を読んでみてください。また、子どもさんに本を読んであげるのもいいでしょう。
- ・ 本を読む時間は、30分程度です。その他、一緒に家事をしたり、話をしたり…家族のふれあいの時間にしてください。
- ・ 『読書の秋』です！ この機会にすてきな本との出会いを求めてみてはどうでしょうか。

3 『親子ふれあいカード』提出について

- ◎ 『親子ふれあいデーカード』(実施記録カード)は、10月31日までに配布します。カードを紛失されたところは、担任までお知らせ下さい。

◎ 11月分実施をして 記録が済んだら早めに学校へ提出ください。

***カードを紛失しないために、カード保管場所を決めておいてください。**

4 10月分実施状況について

全児童数	提出した人数	ノーテレビ・ノーゲームを実施した人数	読書をした人数
271人	263人 (97.0%)	245人 (90.4%)	230人 (84.9%)

☆ 感想より

- ・ 最近ゲームをすることが多かったので、月に1回のこの日があって静かに過ごすことができてよかったです。
- ・ 保育園もノーテレビデーとなっていて、帰ってから寝るまでテレビをつけませんでした。姉妹3人仲良く楽しく過ごすことができました。
- ・ 1日の出来事を楽しく話してくれました。本も一緒に読んで楽しく過ごすことができました。
- ・ 家族で協力してテレビを消していました。楽しく団らんができました。
- ・ 妹と2人、静かな時間を過ごしました。分厚い本を集中してよく読みます。

個人(団体)名

武雄市立山内東小学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	小城市立桜岡小学校
住 所	〒845-0001 小城市小城町166番地	TEL	0952-73-3070

宣 言	1 取組内容	たくさん本を読んで本と仲良くなろう！
	2 取組期間	平成20年9月8日 ～ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	408 人	4 実施日数	84 日	5 読書冊数	8,059 冊	6 連携した団体数	1 団体
	7 取組内容	「ブックウォーク」、「どくしょの木」、「としょかんまつり」、「本大好き集会」を2学期に実施。 ○「ブックウォーク」 本を借りて宣言書に記入し、実施した感想を書く。認定書発行。 ○「どくしょの木」 10冊読んだら3冊貸出券と木の実のプレゼント。木の実には名前とおもしろかった本をかいいて図書館前の大きな木に貼る。 ○「としょかんまつり」 全校児童にとしょかんまつりのパスポートを配布。裏の方には、借りた本で挑戦する分類ビンゴがついている。ビンゴで3冊貸出券のプレゼント。 休み時間にクイズやぬりえ、図書委員の読み聞かせを行う。 期間を利用して、家庭への意識づけもかねて「ちょこっとテレビ＆ゲーム」の取組をした。 ○「本大好き集会」 図書館にあった本で劇を作って全校の前で発表したり、冬にちなんだ本のブックウォークを行った。						
	8 評価(改善点)	○「ブックウォーク」で読書の内容が深まるシリーズ読みができる児童が増えました。 ○「どくしょの木」にたくさんの実がつけました。学年別に色分けしているので、児童の目にも止まりやすかったです。 ○「としょかんまつり」は、図書委員が中心となって手作りのパスポート、ぬりえ、クイズが作成され、児童の動きに感心しました。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	「ブックウォーク」、「どくしょの木」を3学期まで引き続き行います。						

<活動内容>



「ブックウォーク宣言書」

- 1.表に、宣言した目標、期間、どのようにして読むかを記入します。
- 2.裏に、実際読んだ月日、本の名前と作者名を記入します。
- 3.宣言期間が終わったら、感想を書いて図書先生に提出し、認定書をもらいます。



白い用紙の宣言書が9枚たまったら、10枚目はピンクの用紙になります。(校長先生から認定書がもらえます。)



「どくしょの木」

10冊読んだら3冊貸出券のプレゼントがあります。そして木の葉をもらいます。木の葉の表に自分の名前、裏にはおもしろかった本の名前を書きます。



「としょかんまつり」



☆図書委員手作りのめりえコーナー

☆パスポートうらの分類ビンゴに挑戦！！



図書館前に作成した大きな木に木の葉を貼ります。



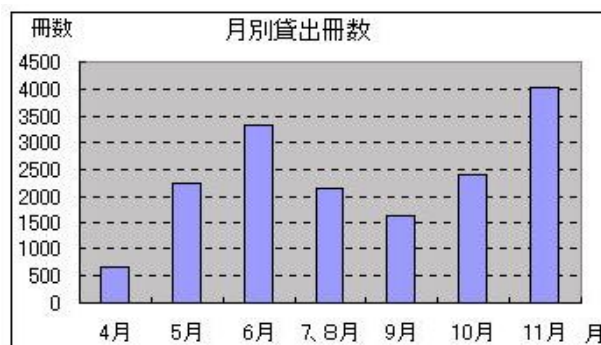
☆みんなで飛び出す絵本を見ている。

☆行列ができるカウンター



☆ 月別貸出冊数

4月	655
5月	2239
6月	3334
7、8月	2122
9月	1614
10月	2406
11月	4039



※6月、11月としょかんまつり開催、8月は運動会準備あり

・・・11月の貸出冊数が素晴らしい結果となりました♪

個人(団体)名

小城市立桜岡小学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	小城市立岩松小学校
住 所	〒845-0003 小城市小城町岩倉1941	TEL	0952-73-2555

宣 言	1 取組内容	図書館に足を運ぶ児童を増やし本と触れ合う習慣をつくります！
	2 取組期間	平成20年10月20日 ～ 平成20年11月21日

評 価	3 取組人数	295 人	4 実施日数	32 日	5 読書冊数	2,836 冊	6 連携した団体数	1 団体
	7 取組内容	「きたよカード」「どくしょマラソンカード」が一緒になった「ひまわりシート」を、各学年色分けをして全校児童分用意。 ・「としょかんにくきたよカード」 図書館に来たら必ずスタンプを押すカード ・「どくしょマラソンカード」 10ページに1つ色塗りをするカード ※スタンプや色塗りのカードがたまるとひまわりチケット(一冊貸出券)がもらえる。(ひまわりチケット3枚で本の予約券としても使用できる。) 季節の環境整備、本の紹介等を行う。						
	8 評価(改善点)	たくさんの児童が毎日来館して本を借りるようになり、図書館に行く習慣がついてきました。 どくしょマラソンの色塗りで、ページ数が多い本にも手が伸びたり、また、本について語る児童も出てきました。 季節の環境整備、本の紹介等を行うことで、児童が本に興味を持つ環境づくりができました。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	「ひまわりシート」の活用は引き続き2学期中実施。 3学期も引き続き「ひまわりシート」を活用し、今年度は図書館に行く習慣づけをしたいと思います。 来年度は読書の内容にも力をつけることができるように手立てを考えていきます。(ジャンル別読書や本の紹介カード作りなど)						

<活動内容>

☆「きたよカード！」と「どくしょマラソン」がセットになった「ひまわりシート」



☆「きたよカード！」
毎日スタンプの形が
変わります。

☆「どくしょマラソン」
たぬきさんのお腹に
ページ数が書いてあ
ります。本を読んだら、
読んだページ数の
たぬきを色鉛筆で塗
ります。



・図書館にきたら、「きたよ
カード！」にスタンプを押して
もらう！



・「どくしょマラソン」コーナーでたぬき
さんの色塗りをしています。



今年度の貸出冊数
(4月～11月)

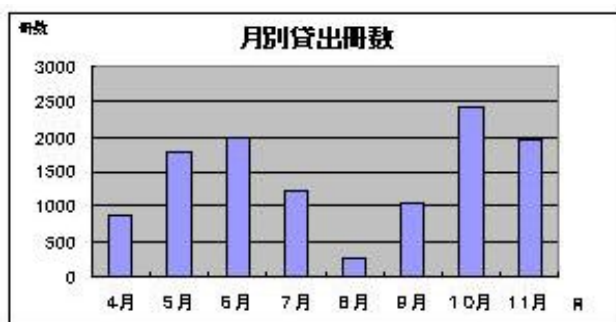
4月	882
5月	1,792
6月	2,000
7月	1,238
8月	261
9月	1,051
10月	2,420
11月	1,944

☆季節の環境整備

・ハロウィン

・食欲の秋

・おすすめコーナー



※6月、11月「としょかんまつり」開催

※ 取組期間中(10/20～11/21)の貸出数は2,836冊で、一人当たり約9.6冊の本の貸出が出来ました。

11月後半図書館内の気温が10度以下になる日が続き、児童の足が運ばれる日が少なくなりました。貸出冊数も結果として伸びませんでした。

個人(団体)名

小城市立岩松小学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	吉野ヶ里町立三田川小学校図書館
住 所	〒842-0031 神埼郡吉野ヶ里町大字吉田63番地1	TEL	0952-52-2768

宣 言	1 取組内容	本の楽しさを伝えよう 平成6年より、図書館利用の時間に、全学年(1年～6年)21クラスの児童を対象に読み語りを続けています。今年で15周年になります。本校の児童は、図書館での読み語りで200冊ほどの本にふれて卒業していきます。 今年もできるだけ新しい本、優れた本の情報を、図書委員と共に図書館から発信していきます。
	2 取組期間	平成20年5月1日 ～ 平成21年3月23日

7/1～11/30の期間分

評 価	3 取組人数	16人	4 実施日数	75日	5 読書冊数	310冊	6 連携した団体数	1団体
	7 取組内容	図書委員15 読書チャレンジ運動期間に、延べ310冊(250種)の図書の読み語りをしました。ただいまも継続中です。 図書委員の児童も、昼休みに図書館で読み語りをしました。 そのほかにも、図書館集会で本の紹介や大型ペープサート、家庭でのファミリー読書など、多彩な催しを行いました。						
	8 評価(改善点)	毎年、図書館内で数日に分けてイベントをしていたが、児童全員が参加できるよう全校集会にし、好評でした。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	『チャレンジから習慣へ・継続は力なり』 をモットーに、末永く続けていきます。(図書館での読み語りはできるだけ新しい内容を加えて行っています。)						

<活動内容>

図書館利用時間 読み語り



平成6年より図書館では図書館利用の時間に1年から6年までの全学年の児童に読み語りをしている。

季節、学校行事、各学年の学習計画を考慮して多様なジャンルの中から選ぶよう心がけている。

(次の資料は読み読みの記録より一部抜粋)

吉野ヶ里町立 三田川小学校図書館

図書委員会のお昼やすみの読み聞かせ （図書館で1週間しました）



図書館集会 三びきのやぎのがらがらどん



おすすめの「あたらしいぼん」の紹介もしました



読書小冊子「あたらしいぼん」

一部抜粋

* 図書の時間に読み語りなどに使用した本 P.4

151 はなをくんくん	ルース・クラウドぶん	福音館書店
152 羽田の水舟	野村 昇司作	めづる児童図書出版
153 パパおつきさまとって	エリック・カール著	偕成社
154 はははのはなし	加古 里子文	福音館書店
155 はらだちごんべ	舟崎 寛彦文	ポプラ社
156 はらべこあおむし	エリック・カール作	偕成社
157 100万回生きたねこ	佐野 洋子作	講談社
158 ひとあしひとあし	レオ＝レオニ作	好学社
159 ひょうとくさま	岩崎 京子ぶん	ほるぶ出版
160 ふくろうのそめものや	日本民謡 山口マオ	鈴木出版
161 ふぶきのあした	木村 裕一 講談社	講談社
162 ベレのあたらしいふく	エルサ・ベスコフ さくえ	福音館書店
163 ヘンリーいえをたてる	D・Bジョンソン文絵	福音館書店
164 ぼくいえでするんだい	にしむらひろみ作	佼成出版社
165 ぼくたちのコンニャク先生	星川 ひろ子文	小学館
166 ぼくのおにいちゃん	星川 ひろこ写真・文	小学館
167 ぼくのぼんわたしのぼん	神沢 利子文	福音館書店
168 ぼくは1ねんせいだぞ！	ふくだいおさく	童心社
169 ぼくもほしいいっとうしょう！？	黒沢 高明さく・え	評論社
170 ぼくをさがしに	シェル・シルヴァスタイン詩絵	講談社
171 ぼちぼちいこか	M・セイラー文	偕成社
172 ぼね	堀内健一さく	福音館書店
173 ほんがすき	D・マクフェイル 文・絵	アリス館
174 ぼんぞうののぞきだま	たかどのほうこ文	ポプラ社
175 まあちゃんのながいかみ	たかどのほうこ作	福音館書店
176 ミラクルバナナ	ジョルジュ・キャストラほか作 加古里子文	学研
177 めだかさんたろう	横名 健文	講談社
178 めっきらもっきらどおんどん	長谷川 摂子作	福音館書店
179 盲導犬ドリーナ	土田ヒロミさく	福音館書店
180 もこもこ	谷川 俊太郎作	文研出版
181 やぶかのはなし	栗原 毅ぶん	福音館書店
182 やまおとこのてぶくろ	松谷みよこぶん	ほるぶ出版
183 山のいのち	立松 和平作	ポプラ社
184 ゆき	ユリ・シュルヴィッツ作	あすなろ書房
185 ゆきおんな	まつたに みよこ文	ポプラ社
186 ゆきみち	橋田 俊作・佳子さく	ほるぶ出版
187 ゆめのゆき	エリック・カールさく	偕成社
188 よーいどん	中川 ひろたか文	童心社
189 よもぎだんご	さとう・わきこさく	福音館書店
190 よわいかみつよいかたち	かこ・さとし著	堂心社
191 龍宮からきたおよめさん	馬場 英文	ほるぶ出版
192 ルラルさんのにわ	いとうひろし作	ポプラ社
193 六人の男たち	マッキー作	偕成社
194 わすれられないおくりもの	S・バーレイ作絵	評論社
195 わたし いややねん	吉村 敬子子文	偕成社
196 わたしねむたいのに！	クリスティーン・ダヴェニエールさく	ひのくま出版
197 わたしのいもうと	松谷 みよ子文	偕成社
198 わたしぼうし	さのようこ作	ポプラ社
199 わたりぼうこ	天野 祐吉ぶん	ポプラ社
200 ワニぼうのこいのぼり	内田 麟太郎文	文芸堂

個人(団体)名

吉野ヶ里町立三田川小学校図書館

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	基山町立若基小学校
住 所	〒841-0205 三養基郡基山町けやき台2-2	TEL	0942-92-0410

宣 言	1 取組内容	各学年に「読んでおきたい30冊」を選定し、年間通して、児童全員の30冊完読をめざす。 ミニ感想文の感想交流をする。
	2 取組期間	平成20年5月1日 ～ 平成21年2月28日

評 価	3 取組人数	418 人	4 実施日数	300 日	5 読書冊数	180 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	「読んでおきたい30冊」の選定(各学年30冊) ・各2冊ずつ準備し、他の本とは分けて別置した。 ・学年別にシールと番号を付け、全校児童に完読カードを配布。 ・読後、一口感想文を書き、各学年別に掲示。 ・週に1回、昼の校内放送で、一口感想を紹介。 ・図書委員による本の紹介。 ・30冊完読認定証の発行。						
	8 評価(改善点)	・前年度までの「必読書」を「読んでおきたい30冊」に選定し直した。 ・各2冊ずつ準備し、別置したことで、子どもが読みやすくなり、積極的に取り組めた。 ・感想を書くことで、「次はこれを読みたい」という意欲につながり、子どもたち同士の交流も深まった。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	・30冊完読した児童の認定証渡し。 ・30冊完読し、日々の読書活動が活発な児童を「読書マスター」として全校の前で表彰する。						

<活動内容>

1. 「読んでおきたい30冊」を選定し、各学年各2冊、計60冊を準備した。
 - 図書館入口横の書棚に、学年別に別置。
 - 全児童に、スタンプカード配布。
 - 図書委員、図書館便りによる取り組みへの呼びかけ。
2. 30冊の本の読後に、ミニ感想文を書かせる。
(全員分、学年別に掲示。)
 - 週に一回、昼の校内放送で、ミニ感想文の紹介をする。
 - 感想文を書き、お互いに交流することで、「次は、この本を読もう」と、とても意欲的になってきた。
3. 図書館便り等で、30冊の取り組みを紹介すると、「今までは、同じ本ばかり読んでいたけど、いろんな本をかりてきて読むようになった。」と、保護者からうれしい声も聞こえてきた。
4. 30冊完読した児童には、「30冊完読認定証」を渡している。
図書館便りや放送でも、完読者を紹介する。
5. 本校には、「読書マスター」という選定があり、読書マスターの条件として、下の3つがある。
 - ①30冊の完読
 - ②日頃の読書活動
 - ③多読者年末の「読書マスター」に向けて、みんながんばっています。

個人(団体)名

基山町立若基小学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	有田町立有田中部小学校
住 所	〒844-0018 有田町本町丙888	TEL	0955-42-3167

宣 言	1 取組内容	「家族でふれあい読書を楽しもう」 読書の秋、1年から3年の児童とその家族に実施する。
	2 取組期間	平成20年11月1日 ～ 平成20年11月9日

評 価	3 取組人数	250 人	4 実施日数	9 日	5 読書冊数	751 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	実施期間は11月1日から11月9日までの9日間、目標回数は7回以上。 対象の本は、図書室で借りた本、家にある本、町の図書室で借りた本、何でもOKとする。 実施方法は、大人が読む、子どもが読む、一緒に読むなど、何らかのふれ合いをもってもらいながらの読書。 実施後は、『ふれ合い読書』の記録をし、感想を書いて提出してもらう。						
	8 評価(改善点)	実施率・・・1年(54%)、2年(65%)、3年(36%)、平均目標達成・・・約57% 実施の時期は、昨年までの冬休みの方が、時間がとれやすいのではないかと。 感想では、ゆっくりふれ合いながら読書ができて良かったというものであった。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	学校全体で、読書意欲を高め、楽しみながら読書競走を企画できればと思う。 たとえば、クラスに設置している学級文庫の本を対象として、身近にある本という点では、利用者が多いのではないかと考えているところです。						

<活動内容>

『家族でふれあい読書しよう』は、今年で3回目の実施となった。

昨年は冬休みを利用して、1、2年生の児童とその家族を対象としたが、
今年は秋のとしまつりが終わった11月1日から11月9日までの読書週間中
に、3年生にも参加してもらっての実施とした。

中部小学校の児童は、年間多読目標冊数を達成しようと日々読書をしている。
ひとり平均の読書冊数は、ここ3年間、確実に増えている。そこで児童だけ
ではなく、家族も一緒にふれあいながら読書を楽しんでほしいという思いから
この活動を行っている。

家族の協力のもと、楽しい読書の習慣づけにつながればという願いもある。

『家族でふれあい読書しよう』についての便り 資料①

有田中書朗

1～3年生と
家族のみなさま



『家族でふれあい
読書』をしましょう。

1/1(火)から

1/9(日)まで実施

図書室

たのしい
できし

<2008年・第62回・読書週間が開始しました>
10月27日(月)～11月9日(日)

みんな、
ようろ!

中部小では、秋のとしまつりとして、ひき続き、読書週間に、恒例の『家族でふれあい読書』を
実施します。今年は、3年生も、参加して欲しいので、御協力、よろしくお願いします。

対象...1、2、3年生とその家族

期間...1/1(火)～1/9(日)

目標...7回以上

読み方...読書で借りた本、家にある本、何の本でも、
読んでおけるのは、絵本がよいかもしれません。



やり方...子どもと家族が、何らかの関わりをもち
ながら読んで下さい。

例えば、寝る前、家族がいる部屋で読む、ページごとに
交互に読む、登場人物別に読むなど、家族で工夫を
して楽しんできて下さいね。1/1(火)提出!!

秋の夜長、テレビのスイッチを早目に切って、家族でふれあい読書、さっと10分でもあったらいいですね。

児童に『やりたい』という気持ちをもってもらうために、図書室の時間に説明をした。

『ふれあい読書』の記録 読んだ本の題名・誰と読んだかを記録する

資料②

ふれあいどくしょのきょうく

たのしく
よう

がんばれ!

1/1(10)	読んだ本の題名 「はひきのピクニック」	誰と読んだか お母さん	1/2(10)	読んだ本の題名 「はひきのピクニック」	誰と読んだか お母さん
1/3(10)	読んだ本の題名 「はひきのピクニック」	誰と読んだか お母さん	1/4(10)	読んだ本の題名 「はひきのピクニック」	誰と読んだか お母さん
1/5(10)	読んだ本の題名 「はひきのピクニック」	誰と読んだか お母さん	1/6(10)	読んだ本の題名 「はひきのピクニック」	誰と読んだか お母さん
1/7(10)	読んだ本の題名 「はひきのピクニック」	誰と読んだか お母さん	1/8(10)	読んだ本の題名 「はひきのピクニック」	誰と読んだか お母さん
1/9(10)	読んだ本の題名 「はひきのピクニック」	誰と読んだか お母さん	1/10(10)	読んだ本の題名 「はひきのピクニック」	誰と読んだか お母さん

・読んだ本は、ほとんどが絵本だった。

・誰と一緒に読んだか、お母さんが一番多かった。親子読書として、お父さん、お祖母と読んだ児童も予想より多かった。

・大人に読んでもうえおかりはすく、弟や妹に読んであげようという記録もあった。

かぞえて『ふれあいどくしょ』をしたかんそうを
かいてあげよう。読んだ日はうしろをぬりましょうね。

1/1(10) ピクニックに
いきました。

1/2(10) まくも
うけました。

1/3(10) とんが
うけました。

1/4(10) まくも
うけました。

1/5(10) まくも
うけました。

1/6(10) まくも
うけました。

1/7(10) まくも
うけました。

1/8(10) まくも
うけました。

1/9(10) まくも
うけました。

1/10(10) まくも
うけました。

おうちの方が
いと言

『児童とその家族の感想』 資料③

・児童は読んだ本の感想を書いているのが多かった。

・家族の感想は、(ぐうに読ん)あげた。楽しいひとときだった。これからまたには読んであげたい。子どもが上手に読んでくれて嬉しかった。子どもの成長を感じることもできた。ひざの上で読んだ。スキンシップをとりながらの読み聞かせは とても楽しかった。)などが書かれていた。

親子3人になで楽しく読むことができて、100%本を好きになりました。たくさん読んでほしいです。

『比較データ』

H20年度の実施率

1年生・・・54%
2年生・・・65%
3年生・・・36%

H19年度の実施率

1年生・・・82%
2年生・・・54%
3年生・・・68%

H19年度に比べて、実施率は下がっている。

『それはなぜか』 考えられる点

- ・今年度は、読書の秋の11月に実施したが、年末年始で忙しい中でも家族が家にいることが多い。冬休みがふれあい読書には良かったのではないかな。
- ・今年度参加してもらった3年生の実施率がかなり低かった。家族とふれあいながら、読書を楽しむ学年は、1、2年生が適しているのではないかな。

『次回の実施に向けて』

- ・次回は、実施する時期や学年を再検討し、家族みんながふれあいながら楽しい読書ができるようにしたいと思う。

個人(団体)名

有田町立有田中部小学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	江北町立江北小学校
住 所	〒849-0501 杵島郡江北町大字山口1128	TEL	0952-86-2251

宣 言	1 取組内容	秋の図書祭り期間中、必ず1回は図書室へ来てもらおう (図書委員会の取組) ～みんなの好きな読み聞かせをしよう～
	2 取組期間	平成20年10月20日 ～ 平成20年10月24日

評 価	3 取組人数	14 人	4 実施日数	5 日	5 読書冊数	977 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	図書祭り期間中の内容 ①しおりづくり(全学年対象) ・図書室に準備してある用紙に自分で好きな絵をかいてもらう。図書委員がリボンを付ける。 ②図書委員会のおすすめの本(全学年対象) ・図書委員会からのおすすめの本を紹介する。図書室にコーナーを作り、本を読んだ感想をかいてもらう。 ③紙芝居・読み聞かせ(各学年ごと) ・昼休みに図書委員が絵本や紙芝居の読み聞かせをする。						
	8 評価(改善点)	①について ・1学期の図書祭りでもしおり作りを行ったが、今回もたくさんの人が図書室に作りに来ていた。作るだけでなく、これから読書をするときに使ってくれるような呼びかけもしていけばよかった。 ②について ・図書委員が高学年の児童なので、高学年向きの本の紹介が多くなってしまった。それぞれの学年に合わせ、本を紹介してもよかった。 ・感想まで書いてもらわずに、まずは読んでもらうことだけでもよかった。 ③について ・図書祭りの期間中は、天気の良い日が多く、外で遊ぶ人が多かった。読み聞かせなどは、天気のよくない1学期の図書祭り期間中に行えばよかった。 ・低、中、高学年と曜日を設定していたことで、図書委員会もその学年にあった物を準備することができた。 ・低学年の児童が多く、毎日聞きに来る児童もいた。中、高学年の日も、その時間だけは図書室に来る児童も見られた。 その他 ・本校では、図書祭りを学期ごとに行っている。 2学期は、読書週間などもあるので、1学期に行った図書パズルなどの貸し出し数が増えるような活動を行ってもよかった。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	・3学期の図書まつり(2月)						

<活動内容>

①図書館祭りの内容

	20日(月)	21日(火)	22日(水)	23日(木)	24日(金)
全学年	しおりづくり 図書委員会からのおすすめの本をよんでみませんか。				
1・2年	かみしばい だんごむしの フンちゃん	かみしばい 注文の多い 料理店	かみしばい ねずみ長者		
3・4年			かみしばい 注文の多い 料理店	かみしばい ふくろうの森 は ほんの森	
5・6年	読み聞かせ だれが なっている				

②貸し出し数の比較

2学期図書祭り期間中(10月20日から10月24日) 977冊

他の1週間 (11月17日から11月21日) 827冊

③活動の様子

図書祭りの紹介



おすすめの本の紹介



読み聞かせの様子



個人(団体)名

江北町立江北小学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	白石町立北明小学校
住 所	〒849-1103 杵島郡白石町築切205番地	TEL	0952-84-2240

宣 言	1 取組内容	読書の秋、本に親しもう！
	2 取組期間	平成20年10月28日 ～ 平成20年11月11日

評 価	3 取組人数	255 人	4 実施日数	15 日	5 読書冊数	1,703 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	・校内読書旬間を設けた。 ・読書タイムの充実…月・水・木曜日の朝の時間に、担任も一緒に読書をしたり、読み聞かせを行ったりした。読書ボランティアによる読み聞かせも実施した。 ・「読書の木」…本を借りたらシールをもらい、自分の学年の「読書の木」に貼っていった。 ・家庭読書の奨励…「家庭読書カード」を配布し、家庭での10分間読書に取り組んだ。 ・図書委員会の活動…「しおりコンクール」や「読書郵便」、児童集会で絵本の読み聞かせを行った。						
	8 評価(改善点)	・学校行事である秋祭りの準備で忙しい時期であったが、実施するにあたっての職員への連絡、図書館だよりや放送による呼びかけなどにより、たくさんの児童が図書室へ来てくれた。 ・朝の読書タイムでは、全校が静かに読書に取り組むことができた。 ・家庭読書では、普段よりは意識して取り組んだようであるが、まだ十分ではないようだ。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	・子どもたちが喜んで足を運んでくれるような図書室作りを行っていく。(行事や季節にあったコーナー、おすすめの本コーナーなど。) ・家庭読書の奨励を続けていく。(図書館だよりなどで、家庭読書に関する保護者や児童の声などを紹介する。)						

<活動内容>



- ・児童集会で、図書委員会の児童が、「しおりコンクール」や「読書郵便」「読書の木」の説明を行い、参加を呼びかけた。
- ・「しおりコンクール」へは、230名の応募があった。図書委員会で審査を行い、その中からいろいろな賞を決めた。全部の作品をラミネートして掲示し、その後リボンをつけて一人ひとりに配布した。
- ・お薦めの本を紹介する「読書郵便」には、182通が寄せられた。絵や文で楽しくかいたり、貰って喜んだりしていた。



- ・図書委員による読み聞かせは、「おおかみと7ひきのこやぎ」をプロジェクターで映写しながら行った。

<家庭読書の反省の中から>

☆よく読書ができました。読書をすることで、夜ゆっくりと静かに過ごすことができ、気持ちもリラックスできました。これからも続けていきたいと思います。(5年女子)

☆11月になって、本を読む時間が増えて良かったと思います。(6年女子)

☆今まで読んでいたようであまり読んでいなかったことが、今度の読書週間で、毎日読んでみてわかりました。少しの時間でもこれからも続けていきたいと思います。最後の日には、「崖の上のポニョ」を持ち帰り、楽しんで読めました。(1年保護者)

☆本が好きでよく読んでいるみたいです。私も読書は好きなのですが、時間が取れず、読めずにいました。これからは一緒に読みたいです。(5年保護者)

個人(団体)名

白石町立北明小学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	白石町立北明小学校4年
住 所	〒849-1103 杵島郡白石町築切205番地	TEL	0952-84-2240

宣 言	1 取組内容	ペープサートで読み聞かせをしよう！
	2 取組期間	平成20年10月23日 ～ 平成20年11月11日

評 価	3 取組人数	40 人	4 実施日数	20 日	5 読書冊数	2 冊	6 連携した団体数	1 団体
	7 取組内容	・手作りのペープサートを使って、低学年や老人ホームを訪問し、読み聞かせをする。						
	8 評価(改善点)	・老人ホームでは、お年寄りの方に喜んでもらい、子どもたちも満足していたようだった。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	紙芝居などの読み聞かせにも挑戦し、また喜んでもらおうと考えている。						

<活動内容>



学校の近くのうたがきの里のお年寄りに「ももたろう」「きんたろう」のペープサートをしたときの様子。手作りのペープサートのお話でお年寄りにも喜んでもらえ、子ども達も「やってよかった。」と感想をいっていた。



朝の読書タイムを利用して、低学年にもペープサートを見せた。4回目の発表にもなると、声も大きく、自信をもって発表していた。低学年から感想をもらい喜んでいた。

個人(団体)名

白石町立北明小学校4年

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	白石町立北明小学校6年2組
住 所	〒849-1103 杵島郡白石町築切205番地	TEL	0952-84-2240

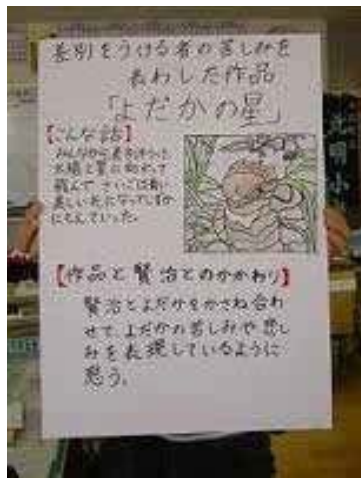
宣 言	1 取組内容	・宮沢賢治の童話を読んでポスターセッションをする。
	2 取組期間	平成20年10月6日 ～ 平成20年10月22日

評 価	3 取組人数	21 人	4 実施日数	12 日	5 読書冊数	25 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	・小グループごとに宮沢賢治の童話集を読み合った。 ・ポスターセッションする童話を選択し、発表内容を話し合った。 ・ポスターや発表の台本作りをした。 ・童話ごとのブースを設定し、発表や聞き取り活動をした。 ・作家ごとの読書活動への関心が深まった。						
	8 評価(改善点)	・選定した童話は、ポピュラーな物が多く、広がりに欠けた。 ・ポスターが中心となり、十分な読み合いになっていないグループもあった。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	・今後の活動としては、作者にこだわった読み物にも取り組ませたい。 ・賢治童話やその他の童話を、他学年の子へ読み聞かせ活動をする予定である。						

<活動内容>



ポスターセッション



製作したポスター

- ・ポスターセッションとして、教室にグループごとの場所を設け、発表する人・聞きに行く人に分かれて活動した。
- ・人数も少ないので、互いに尋ねたり答えたりすることも出来ていた。

個人(団体)名

白石町立北明小学校6年2組

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団体名	白石町立有明東小学校
住所	〒849-1201 杵島郡白石町大字牛屋6833-2	TEL	0954-65-4038

宣言	1 取組内容	学校目標 一人70冊以上本を借りよう。 ○週2回の朝の読書タイム。 ○読み聞かせボランティアによる月1回の全学年読み聞かせや月3回の1年生への読み聞かせ。 ○図書委員会による1年生への紙芝居(1学期のみ)。 ○10月の読書週間・図書祭り ・読み聞かせボランティアや図書委員会による出し物 ・昼休みに辞書引き大会や読み聞かせ など
	2 取組期間	平成20年7月11日 ~ 平成20年11月28日

評価	3 取組人数	160人	4 実施日数	35日	5 読書冊数	1,387冊	6 連携した団体数	1団体
	7 取組内容	学校目標 一人70冊以上本を借りよう。 ○週2回の朝の読書タイム。 ○読み聞かせボランティアによる月1回の全学年読み聞かせ (1年生には他に月2回の読み聞かせがあります)。 ○図書委員会による1年生への紙芝居(1学期のみ)。 ○10月の読書週間・図書祭り ・読み聞かせボランティアや図書委員会による出し物 ・昼休みに辞書引き大会や読み聞かせ など						
	8 評価(改善点)	朝の読書タイム、読み聞かせとも、子ども達は、今まで取り組んでいた時と同じように一生懸命に取り組んでいました。 本を借りる事は、一年間の取り組みの途中ですが、それぞれが目標を持って、頑張ってくれています。 読書週間は、図書祭りの読み聞かせボランティアの人形劇や図書委員会のペープサートや図書クイズなどを行いました。 昼休みの催し物は、参加人数が少なかったですが、盛り上がっていました。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	学校目標 一人70冊以上本を借りる事への一人でも多くの目標達成。 子ども達への声かけや月毎の集計による自分の目標への達成への意識付けを行いたいと思っています。						

<活動内容>



図書祭り
読み聞かせボランティア
「もこもこ」さんによる
人形劇「おんちよろきょう」



図書祭り
図書委員会による
ペープサート
「たまごにいちゃん」



図書祭り
図書委員会による
ペープサート
「たまごにいちゃん」

個人(団体)名

白石町立有明東小学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	白石町立有明南小学校
住 所	〒849-1207 杵島郡白石町大字深浦5581-1	TEL	0954-65-4169

宣 言	1 取組内容	本に親しんでもらう、きっかけ作りに努めます。
	2 取組期間	平成20年10月28日 ～ 平成20年11月11日

評 価	3 取組人数	147 人	4 実施日数	10 日	5 読書冊数	1,146 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	・「本かりスタンプラリー」の実施。 ・「図書クイズ」の実施。 ・『としよまつり』の開催。(朝～1時間目) ・「ブックトーク(命について)」と『ヌチヌグスージ いのちのまつり』の読み聞かせ。 ・「ぼく・わたしの大好きな本」の紹介。(用紙に記入してもらい展示)						
	8 評価(改善点)	「本かりスタンプラリー」をしたことで、足を運んでくれる人達が増えた。 また、ブックトークで紹介した本を展示したところ、ほとんどの本をかりてくれていた。 「としよまつり」後の感想も、命の大切さや、本をかりてみたいという文が多かった。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	三学期にも、「スタンプラリー」か「本くじ」をして、図書館へ足を向けてもらえるような取り組みをしたいと思っています。						

<活動内容>

『命』をテーマにしたブックトーク

6冊の本を紹介したあと、
『ヌチヌグスージ いのちのまつり』
を映像をつかい読み語りました。



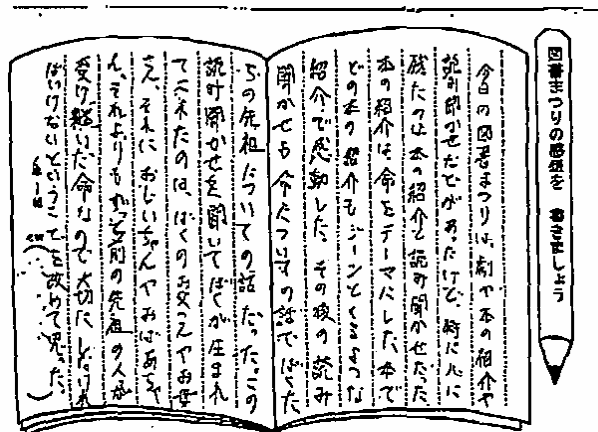
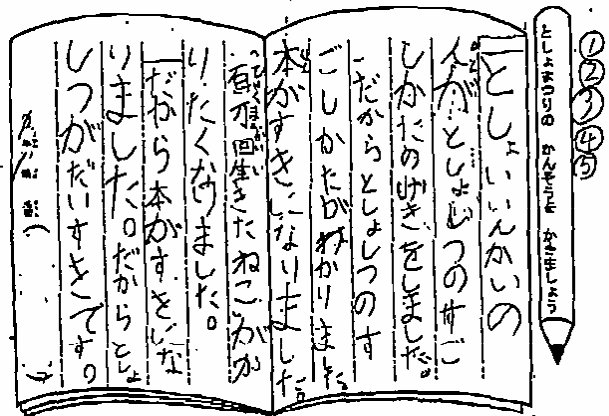
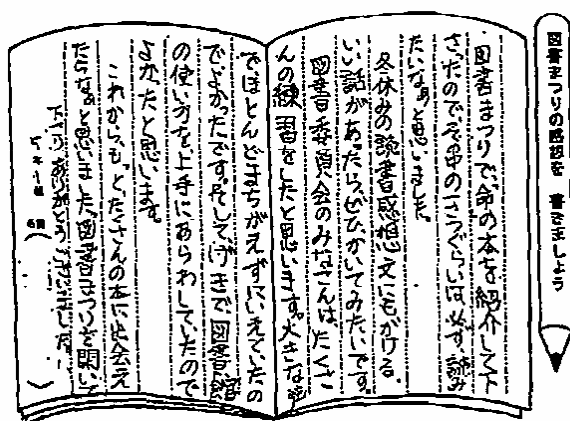
低学年の人たちも、食いいるように
お話の中に入ってくれていたようです。





「ブックトーク」で紹介した6冊の本と、『ヌチヌグスージ いのちのまつり』の本を展示しました。
何人もの手に渡っていきました。

「としよまつり」の後、時間をとって、感想を書いてもらいました。



平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	唐津市立相知中学校
住 所	〒849-3201 唐津市相知町相知2482	TEL	0955-62-2814

宣 言	1 取組内容	「しおりコンクール」に取り組みます
	2 取組期間	平成20年7月2日 ～ 平成20年7月16日

評 価	3 取組人数	261 人	4 実施日数	15 日	5 読書冊数	自由 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	「本に親しみを持とう」という目標のもと、生徒全員が一人一点出品し、コンクールに参加した。 出品された全作品は生徒玄関に掲示し、各学年別に投票を行い、それぞれ三位まで決定。 入賞作品は、朝会、図書館便りで発表。表彰、掲示した。						
	8 評価(改善点)	昨年も行った取り組みだったが、昨年と違うのは、各学年ごとに設定したテーマに従ってしおりを作ったこと。 それにより、生徒たちの取り組みへの意識・意欲が高まった。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	・地域図書館との連携。 ・学校全体の活動である「朝の読書」の実施日の増加。 ・本のリサイクルによる教室文庫の設置。						

<活動内容>



個人(団体)名

唐津市立相知中学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	伊万里市立青嶺中学校
住 所	〒848-0122 伊万里市黒川町福田66番地	TEL	0955-27-0053

宣 言	1 取組内容	めざせクラスで100冊
	2 取組期間	1回目 平成20年 6月30日 ~ 平成20年 7月 4日 2回目 平成20年 11月25日 ~ 平成20年 12月 1日 3回目 平成21年 2月16日 ~ 平成21年 2月20日

評 価	3 取組人数	155 人	4 実施日数	15 日	5 読書冊数	324 冊	6 連携した団体数	1 団体
	7 取組内容	学期に一度、チャレンジ読書週間と位置づけ、「クラスで100冊本を借りて読もう」という取り組みをしている。放送で呼びかけたり、国語の時間を一時間とり、図書室で本を借り、読ませたりした。 また、1回目と2回目は、家読の一環としてのふれあい読書週間とも兼ねていたもので、保護者の方の意識付けにもなるようにと、短い感想を書いて出してもらった。図書室の前には、生徒と保護者の感想をはって紹介した。 その他、朝読書の時間にも本を読むことを習慣づけるために、集団読書本を購入し、クラスごとに回して、読書ノートに一口感想を書かせた。 まだ3回目の取り組みを残しているが、3年生の2クラスはすでにクラスで100冊を突破した。						
	8 評価(改善点)	2回目までの貸し出し冊数が324冊となっている。昨年度は3回実施した後の貸し出し冊数が662冊だったので、1回を残してあと300冊は厳しい数字である。 原因として、一回目の読書週間が学習部の朝自習問題の「満点をとろう大会」と重なったため、半分のクラスがそちらのほうに重点を置き、本を借りることが出来なかったことがあげられよう。 また、学級担任や教科担任の協力なくしては目標の達成は出来ないのでは、3回目はさらに呼びかけや協力をお願いしていきたいと思っている。 全般的には、昨年度より生徒数が30人ほど減少しているが、11月までの貸し出し冊数は100冊ほど増加している。チャレンジ運動をきっかけとして読書週間以外にも本を借りる生徒が増えていることは成果といえよう。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	3回目は2月に予定をしているが、1年生、2年生を重点的に取り組んでいきたい。 3月には各学年ごとに多読者の表彰をし、読書意欲を喚起したい。						

<活動内容>

チャレンジ読書週間・本の貸し出し数

昨年度182人

	1回目	2回目	3回目	合計
1年1組	28	8	1	37
1年2組	25	12	3	40
2年1組	32	54	67	153
2年2組	35	57	56	148
3年1組	41	48	53	142
3年2組	41	44	57	142
	202	223	237	662

今年度155人

	1回目	2回目	3回目	合計
1年1組	5	4		9
1年2組	15	42		57
2年1組	4	19		23
2年2組	0	25		25
3年1組	44	63		107
3年2組	47	55		102
	115	208		323



青嶺中19年度年間貸し出し数1968冊

1年1組	1年2組	2年1組	2年2組	3年1組	3年2組	年間合計
220冊	209冊	381冊	694冊	267冊	197冊	1968冊

昨年度11月までの貸し出し冊数

1315冊

20年度11月までの貸し出し冊数 1434冊

1年1組	1年2組	2年1組	2年2組	3年1組	3年2組	合計
110冊	280冊	97冊	131冊	408冊	408冊	1434冊

一口感想

◎1-2男子 「そこに僕はいた」

この本は、作者の体験が書いてあり、面白いことばかりでした。

○母

体験の話はとても感情が伝わりやすかったとおもいます。感じた思いを大切に。

◎2-1女子 「ツバル」

ツバルは素晴らしい国なので、地球温暖化のせいで沈めないで欲しい。

○母

自分たちの国が将来海に沈むかもしれないと感じているから、大事なものに自分の住む島と書けるのでしょう。ツバルの中学生は、真剣に環境問題を考えています。その目が印象的でした。



◎3年女子 「オール1の落ちこぼれ、教師になる」

ふとしたきっかけで教師の道をめざすことに。夢を持っていれば必ず叶うということを教えてください。

個人(団体)名

伊万里市立青嶺中学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	鹿島市立東部中学校
住 所	〒849-1322 鹿島市浜町甲4020番地	TEL	0954-63-5245

宣 言	1 取組内容	図書館まつりを開催して、来館者、貸出冊数を増やします。
	2 取組期間	平成20年11月4日 ～ 平成20年11月10日

評 価	3 取組人数	312 人	4 実施日数	5 日	5 読書冊数	518 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	中学生になると、勉強や部活などで忙しく、なかなか本を読む機会が少ないという生徒も多い。 そこで図書館まつりを開催し、図書委員が中心となって各イベントを行い、普段あまり図書館に足を運ばない生徒たちに来館してもらい、図書館や本の楽しさを知ってもらう企画を立てました。						
	8 評価(改善点)	準備期間が文化祭と重なったので、準備があまり十分ではなかった。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	毎年、図書館まつりを開催したい。						

<活動内容>

図書館まつりイベント内容(期間中 昼休み開催)

1. クラス別・本の貸出し競争

クラス別に、期間中の貸し出し冊数を競ってもらい、期間終了後集計。
ベストリーディングクラスの発表と賞状の進呈。

2. 本校職員のおすすめの本の紹介

職員に事前に専用用紙を配り、おすすめの本と、その本にまつわるエピソードなどを書いてもらい、図書館に貼り出しました。

3. 本年度の未読者生徒に、図書館まつりへの招待状を渡す

本年度、まだ1度も本校図書館で本を借りていない生徒に招待状を配り、図書館で本を借りるように促す。

4. 抽選会

期間中、本の貸し出し冊数が5冊を超えると抽選会に参加できる。
当選者にプレゼントの進呈。

5. イラストコンテスト

テーマを決めてイラストを描いてもらう。
上位の作品は、図書館に展示。賞品として、イラストをしおりに加工して進呈。

以上、各イベントは、図書館まつりの終了後、図書館だよりや掲示板に貼り出すなどして、結果を広報する。

取組前後の比較データ

10月の2週目と11月の2週目(図書館まつりの期間中)との比較

10月・・・384冊

11月・・・518冊

134冊UP！！



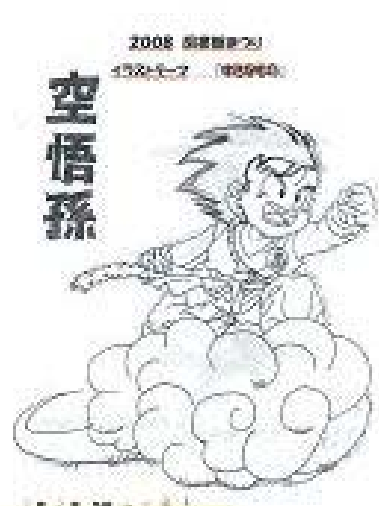
↑
図書館まつり相談会の様子



イラストコーナーでイラストを描く生徒達



貸し出しカウンターの様子



個人(団体)名

鹿島市立東部中学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	鹿島市立西部中学校
住 所	〒849-1312 鹿島市大字納富分1435番地	TEL	0954-62-1211

宣 言	1 取組内容	読書週間を実施し、生徒の読書に対する意欲と関心を高める。
	2 取組期間	平成20年10月29日 ～ 平成20年11月14日

評 価	3 取組人数	762 人	4 実施日数	12 日	5 読書冊数	約3 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	1. 朝読書の実施 2. 多読者・多読クラスの表彰 3. 先生のおすすめの本の紹介						
	8 評価(改善点)	・図書室に足を運ぶ生徒が増え、貸出数が伸びている。 ・進んで色々なジャンルの本を読むようになった。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	生徒同士の情報交換として、おすすめの本を紹介させたい。(クラスや委員会で)						

<活動内容>

1. 朝読書の実施

期間中、毎日始業前の10分間、全校一斉に読書を行う。読む本は基本的に自由だが、マンガ、雑誌、携帯小説は禁止とする。

2. 多読者・多読クラスの表彰

期間中、図書室で10冊以上本を借りた生徒に、しおり等のプレゼントをする。
また、校内で最も貸出数の多かったクラスには、賞状を贈る。

3. 先生のおすすめの本の紹介

事前に職員にアンケートをとり、期間中「先生のおすすめの本」として紹介し、生徒が本を選ぶ際の参考にしてもらう。
紹介は、ポスターや昼の放送を通じて行い、図書室にもコーナーを設置して呼びかける。

※取組人数は **762人** です。

個人(団体)名

鹿島市立西部中学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	小城市立小城中学校
住 所	〒845-0004 小城市小城町松尾4104	TEL	0952-73-2191

宣 言	1 取組内容	読書マラソンで貸出冊数増加！
	2 取組期間	平成20年11月17日 ～ 平成21年2月28日

評 価	3 取組人数	604 人	4 実施日数	14 日	5 読書冊数	258 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	・「読書マラソンカード」を、各学年色分けをして全校生徒分用意。 ・1冊借りると1個スタンプを押し、10個たまるとプラス1冊券をプレゼント。 ・さらに30個たまったら、手作りのしおりプレゼント。						
	8 評価(改善点)	・読書マラソン開始後、貸出冊数が増加、また目標を立てる生徒が出てきた。 ・11/17～11/28(テスト期間あり)までの2週間で貸出冊数258冊。 ・3年生の教室が図書館と離れているので利用者が少なかった。 ・来年度は早い時期に実施できればと思います。 (今年は新校舎移転があったので、貸出期間が限られていました。)						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	・引き続き3学期も「読書マラソン」を実施します。 ・図書委員による「本の紹介カード」作成など。						

<活動内容>

「読書マラソンカード」1冊借りたらカメの甲羅にスタンプを1個押します。



・学年別にカードの色を変えています。

・本を借りている様子。



・スタンプがたまったらプラス1冊券がもらえます。

本の貸出冊数

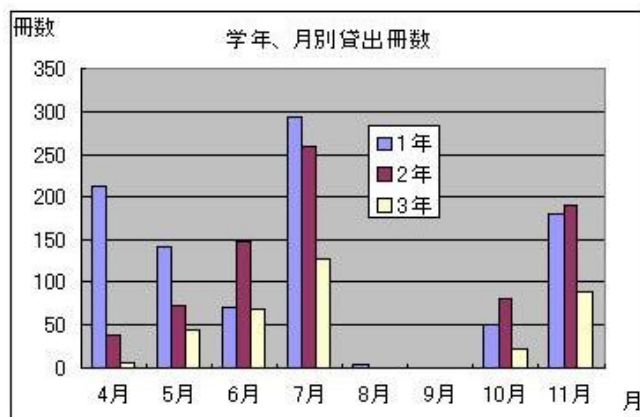
	1年	2年	3年	合計
4月	214	40	7	261
5月	142	74	44	260
6月	72	148	68	288
7月	293	260	128	681
8月	4	0	0	4
9月	0	0	0	0
10月	50	81	23	154
11月	181	192	89	462

※7月は夏休み前の3冊貸出期間あり

※9月は新校舎移転の為貸出なし



・11月17日からの読書マラソンで貸出冊数が増加しました。



・学年、月別貸出冊数を見ると、教室が近くなった2年生の貸出冊数が伸びています。

・今後、図書館から一番遠い3年生の図書館利用に力を入れたいと思います。

個人(団体)名

小城市立小城中学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	みやき町立中原中学校
住 所	〒849-0102 三養基郡みやき町大字簗原1475番地第9	TEL	0942-94-2038

宣 言	1 取組内容	各クラスに学級文庫を設置し、毎月入れ替え、図書館に普段来ない生徒にも身近に本に親しんでもらえるようにします。
	2 取組期間	平成20年4月 ～ 平成20年11月

評 価	3 取組人数	222 人	4 実施日数	120 日	5 読書冊数	140 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	別紙						
	8 評価(改善点)							
	9 今後の取組予定 (具体的に)							

<活動内容>

《取り組み内容》

各クラスに学級文庫として図書館の本を昨年から貸し出していますが、今年度からは5冊に固定して、図書館内の本をテーマ別に(イチローの本、釣りの本など)選んで、貸し出すことにしました。

入れ替えも1ヶ月毎にして、特に朝読書に本を用意していない生徒や、図書館にはほとんど来ない生徒にも本に興味を持ってもらえるようにしました。

本はすべて図書委員が管理しており、月末の入れ替えも図書委員で行います。また入れ替えがあったときには、内容を放送で告知しています。

《評価・改善点》

貸出数自体には変化はあまりなく、劇的な図書館の利用増加にはつながってはいないようですが、利用調査をしてみたところ、

	1年生(72人)	2年生(68人)	3年生(82人)
学級文庫利用者	10人	27人	26人
11月の本の貸出冊数	296冊	198冊	227冊

貸出の少ない学年は、学級文庫の利用者も多いという結果になり、図書館に普段来ない生徒に、多少なりと利用してもらえているようで、本に興味を持たせる事が出来ていると思います。

しかしながら、学級文庫の紛失(最終的には見つかりましたが)、本の破損などが見受けられ、これ以上冊数を増やすことは現状難しいように思います。

今後は、利用するに当たって公共物を大切にすることを学習する意味でも、きちんとした取り扱いが出来るように周知していきたいと思います。

《今後の取り組み予定》

今月図書委員会で、学級文庫に入れて欲しい図書の希望調査をとったところ、各分野に学年、クラス毎に特色のあるリクエストがありました。そのリクエストの多さから、関心が思った以上に高いことを実感しました。

今後は、この希望を元に本を選んで、より多くの利用をうながし、また図書館へも足を運んでもらえたらと思います。

個人(団体)名

みやき町立中原中学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

団 体 名		有田町立有田中学校	
住 所	〒844-0011 西松浦郡有田町岩谷川内3丁目6番1号	TEL	0955-43-2291

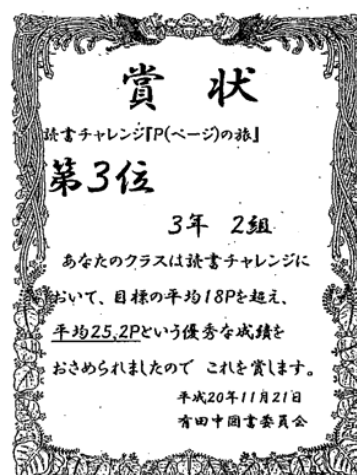
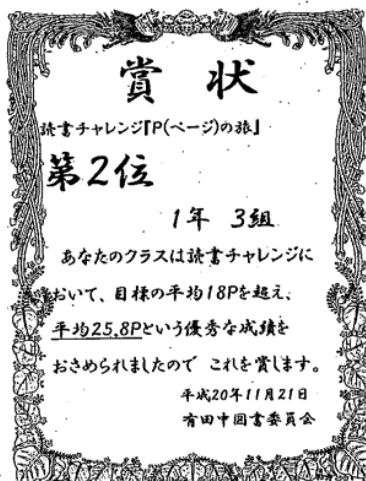
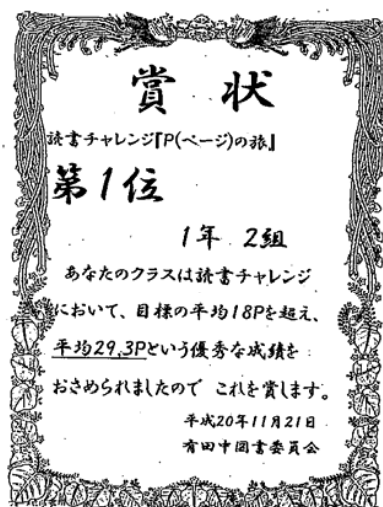
<活動内容>

平成20年度 有田中学校読書チャレンジ運動計画	
・キャッチコピー	(有田中学校はこんなことを宣言します)
◎「P(ページ)の旅」 ～朝読書平均18P(ページ)達成を目指して～	
・読書活動の取り組み内容	(有田中学校はこんな活動で運動を盛り上げます)
宣 言	◎ 今年の読書チャレンジは、P(ページ)の旅に挑戦したいと思います。P(ページ)の旅は、クラス対抗で行います。朝読書タイムで読んだページ数を足していき、クラスの人数で割って朝読書クラス平均ページ数を出します。出席番号1番から始め、全員読み終わったら終了です。目標は平均18ページです。目標達成クラス上位3位まで賞状と賞品を送ります。
・準備期間	平成20年 7月18日(金)～平成20年 9月26日(金)
・取り組み期間	平成20年 9月29日(月)～平成20年10月31日(金)
・集計/発表期間	平成20年11月10日(月)～平成20年11月14日(金)

平成20年度 有田中学校読書チャレンジ運動計画	
・企画者	図書委員会 代表 (他 22名)
・取り組んだ人数	全校生徒 (369名)
・取り組んだ活動内容	
◎第 1回・平成20年7月18日(金)	●代表者打ち合わせ
◎第 2回・平成20年8月 7日(木)	●読書チャレンジ運動案募集『9/22(月)締切』
◎第 3回・平成20年9月22日(月)	●読書チャレンジ運動案提出
◎第 4回・平成20年9月24日(水)	●読書チャレンジ運動内容決定
◎第 5回・平成20年9月25日(木)	●読書チャレンジキャッチコピー&運動計画作成
◎第 6回・平成20年9月26日(金)	●運動内容報告/分担保決
◎第 7回・平成20年9月29日(月)～平成20年10月31日(金)	●読書チャレンジ運動期間
◎第 8回・平成20年11月10日(月)～平成20年11月14日(金)	●読書チャレンジ運動集計
◎第 9回・平成20年11月17日(月)	●読書チャレンジ運動反省&表彰準備
◎第10回・平成20年11月18日(火)	●読書チャレンジ運動表彰式
◎第10回・平成20年11月21日(金)	●読書チャレンジ運動報告書作成
・評価及び改善点・来年度に向けて	
私たち有田中学校は、月曜日から木曜日の8時05分～8時15分までの10分間を朝読書に取り組んでいます。選別者が減り、授業への入り方もスムーズにできるようになりました。そこで今年の読書チャレンジは、朝読書でどのくらい本に接しているのかを調査することにしました。いろいろな意見を募り、『P(ページ)の旅』を企画しました。目標の平均ページ数は、図書委員の平均で18ページに設定しました。有田中学校全体で平均20.3Pという数字になり、目標達成できて良かったと思います。P(ページ)の旅をするに当たって本の選定にポイントがありました。読みたい本(ケータイ小説やルールブック等)が朝読書では読めない本だったりする人も出てきたりしました。他にもページ数を増やそうと、いつもより字数の多い本や、写真付きの本を選んだりする人も出てきて、注意を促しました。せっかく選んで、最後まで読んだら友達にも教えてあげたいと、紹介カードをつくり持ってきた人もありました。このカードは図書室に展示してあります。とても有意義な取り組みに発展したことを嬉しく思っています。先生の見せて下さった資料に「佐賀県の中学校の読書活動」は91%で全国5位でした。小中高あわせて見るとなんと佐賀県は99%で、全国1位でした。こういった活動を通して中学校も全国1位になればすごいことだと思います。今後も落ち着いた学校生活を送るために朝読書は必要だと考えます。	

読書チャレンジ(ページの旅) 1-1				
番号	日付	書名	ページ数	感想
1	9/29	すごい怖い話	21 P	昔ながらの怖い話でした。本当にあった話だな。あつても怖い話だな。
2	9/29	殺戮さし	20 P	海に身をまかせたかと思いきや、海に溺れてはいない。僕だったら溺れてはいない。
3	9/30	バッチリーII	16 P	いろいろな楽しい本でした。
4	9/30	あそこ	17 P	まだ読み終わっていませんが、とても興味があります。
5	10/3	佐賀北の夏	21 P	野球のことが詳しく書いてあった。
6	10/3	モンスターハンター	15 P	主人公のジグが強いモンスターと戦っているのが面白い。
7	10/6	逆風を切って走れ	14 P	野球のことが詳しく分かってよかった。
8	10/8	魔術師のおい	13 P	ナルニアシリーズはとて面白い。
9	10/7	ホームレス中学生	12 P	主人公の田村さんはずい。
10	10/7	バコと魔法の絵本	11 P	大貫さんはとても性格が悪かった。
11	10/8	ナルト	13 P	主人公の冒険の物語だった。
12	10/8	敵は我にあり	12 P	人生のために本です。
13	10/9	サッカーボーイズ	12 P	サッカーの面白さがよく出ていて面白かった。自分もそんな選手になりたい。
14	10/9	たいのおかしら	15 P	さくらももこの話でとても面白かった。
15	10/14	桃源の雲	14 P	一人の少女と少年の恋物語。結末が気に入っています。
16	10/14	波のバラダイス	20 P	社会勉強に来た子供に励む話。
17	10/15	たったひとつのたからもの	13 P	ダウン症の秋葉君が一生懸命生きる話。
18	10/15	ひとみ愛ランド	12 P	自分の気持ちを伝えられない話。
19	10/16	西の魔女が死んだ	15 P	不登校の主人公が成長していく話。
20	10/16	犬と私の10の約束	16 P	犬と10の約束をするみたい。
21	10/20	girls out レイト	17 P	女の子の恋する物語。
22	10/20	ウィディアときた王冠	22 P	女王の誕生日パーティの日に大切な王冠がなくなった話。
23	10/21	チョコレート工場のみつ	16 P	チャリでチョコレート工場に行く話で、面白い。
24	10/21	サッカーボーイズ	20 P	サッカー部の話で共感できた。
25	10/22	イキガミ	19 P	国のために100人に1人の人が死ぬ話で、少し怖い。
26	10/22	アンフェア	16 P	早く犯人が知りたい。
27	10/23	まる子だった	16 P	話の展開が面白い。
28	10/28	まる子の21世紀日記	15 P	さくらももこの話で実感があつた話。
29	10/28	ホームレス中学生	10 P	主人公、田村裕の中学生時代の話。かなり面白い。
30	10/29	たった1つの命	17 P	命の大切さが伝わってくる話です。友達に紹介されました。
31	10/29	そして五人がいなくなる	17 P	意外なトリックと結末にびっくり！友達にも紹介したい。
32	10/30	東京バンドワゴン	14 P	東京の古い本屋でいろんな事件が起って面白い。
33	10/30	ももこの話	16 P	ももこの今までの話がたのしみで読んでいて面白かった。

読書チャレンジ(ページの旅)				
クラス	人数	P 総数	平均 P	順位
1-1	33 名	519 P	15.7 P	11
1-2	32 名	937 P	29.3 P	1
1-3	32 名	825 P	25.8 P	2
ひらき	7 名	148 P	21.1 P	4
2-1	36 名	580 P	16.1 P	10
2-2	36 名	723 P	20.7 P	6
2-3	36 名	755 P	21 P	5
2-4	36 名	667 P	18.5 P	7
3-1	31 名	465 P	15.5 P	12
3-2	30 名	757 P	25.2 P	3
3-3	30 名	546 P	18.2 P	8
3-4	30 名	489 P	16.3 P	9
有田中学校	369 名	7411 P	20.3 P	



個人(団体)名

有田町立有田中学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	白石町立福富中学校
住 所	〒849-0401 杵島郡白石町福富3499	TEL	0952-87-3531

宣 言	1 取組内容	毎月、2冊以上本を読もう。
	2 取組期間	平成20年7月1日 ～ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	157 人	4 実施日数	54 日	5 読書冊数	1,200 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	・毎月、2冊以上図書室の本を借りるように呼びかける。 ・個人の貸し出し状況を毎月表示、2冊以上借りるように促す。						
	8 評価(改善点)	・7～8割の生徒がノルマを達成した。 ・今後は、10割(100%)の生徒が、毎月2冊以上借りるようにしたい。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	・読書の習慣を身につけさせるような取り組みをしたい。						

平成20年度

読書チャレンジ運動 実践事例集

一般の部



佐賀県教育委員会

		ページ
一 般 の 部	にじいろぱれっと（佐賀市）	3
	佐賀県立金立養護学校	5
	藤影親と子の読書会エルマー（佐賀市）	8
	ほりばた会（佐賀市）	9
	T. K（佐賀市）	11
	I. K（佐賀市）	13
	K. K（佐賀市）	15
	Y. K（佐賀市）	17
	C. K（佐賀市）	19
	ちえんかん保育園（佐賀市）	21
	R. S（佐賀市）	23
	N. H（佐賀市）	24
	Y. T（佐賀市）	25
	R. M（佐賀市）	26
	H. H（佐賀市）	27
	A. C（佐賀市）	28
	S. M（佐賀市）	29
	S. K（佐賀市）	30
	I. U（佐賀市）	31
	佐賀県立北部養護学校	32
	A. S（唐津市）	34
	S. M/M. M（伊万里市）	35
	佐賀県立牛津高等学校	36
	おはなし会「三日月」（小城市）	40
	N. T（小城市）	42
	大立寺幼稚園（神埼市）	43
	T. K（みやき町）	44
	H. K（みやき町）	45
	M. K（みやき町）	46
	H. K（みやき町）	47
	S. F（玄海町）	48
	M. F（玄海町）	49
	にじいろ文庫（江北町）	50

※個人情報保護のため、個人の氏名はイニシャルで表記しています。

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

団 体 名	にじいろぱれっと(親子サークル)
-------	------------------

宣 言	1 取組内容	サークルの際、メンバーが絵本、本を持ちより、ブックトーク(絵本の場合は読み語り)する。 イベント等の際、関連書籍の紹介や関連する絵本の朗読を行う。
	2 取組期間	平成20年8月29日 ~ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	27 人	4 実施日数	6 日	5 読書冊数	15 冊	6 連携した団体数	2 団体
	7 取組内容	8/29 ミーティング時 ブックトーク(4冊) 9/4 わらべ歌の会主催ホメオパシー勉強会参加時 絵本読み聞かせ(3冊) 9/7 ミーティング時 ブックトーク(2冊) 9/24 開催身近な化学物質を考える環境学習会時 関連図書紹介(3冊) 10/12~13 一泊合宿時 絵本の読み聞かせ(1冊) 11/28 サークルいろえんぴつにて 絵本の読み聞かせ(1冊)						
	8 評価(改善点)	私達「にじいろぱれっと」は、大人9人、小人18人のサークルです。 子育て中のお母さんたちが、元気になれる活動を、自分たちも楽しみながら企画しています。 メンバーそれぞれの興味のあること、今後やっていきたいことなどを、ブックトークで紹介し、共有できたことは、これからの活動にとってもプラスになったと思います。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	12月23日に弓削田健介さんのコンサートをします。絵本「いのちのまつり」、「つながってる」のスライド朗読もします。 これからも、メンバー同志おすすめの本を紹介しあって世界を広げていきます。来年もこの運動があれば、関連イベントを開催したいと考えています。						

<活動内容>

親子サークル にじいろぱれっと♪クリスマスコンサート♪ 弓削田健介さんによるピアノの弾き語り&おはなし演奏会

「にじいろぱれっと」も来年1月で結成2周年を迎えます。「子育て中のお母さんたちが元気になる活動を、自分たちも楽しみながら企画したい」と手探りで活動してきた2年間でした。これまで参加・協力してくださった皆様、本当にありがとうございました。

さて今回は、佐賀で演奏活動をされている弓削田健介さんをお招きしてクリスマスコンサートを開催します。題して「弓削田さんによるピアノの弾き語り&おはなし演奏会」!!

空気が澄み自然の美しさを肌で感じるクリスマスの時期に、弓削田さんのすてきなピアノ演奏とこころ温まる歌声にほっと一息つきませんか。ピアノの伴奏に合わせて、命のつながりをテーマにした絵本『いのちのまつり』『つながってる!』の読み聞かせもする予定です。ちまたで話題の弓削田さん作曲のCMソングも聴けるかもしれません♪

【日時】12月23日(火・祝)
10:45~受付 11:00~開演
【場所】神埼市千代田町保健センター
機能訓練室



【参加費】大人1人 500円
(こどもは無料です)
【定員】親子 30組

◆◆◆弓削田 健介さんのプロフィール◆◆◆

佐賀を拠点に、作曲活動とギター・ピアノの弾き語りの演奏活動をしている。昭和57年、福岡県生まれの26歳。佐賀大学出身。「たくさんの人と想い出を分かちあえる音楽を作ること」を夢に、優しく溢れる曲作りが魅力の今注目されているシンガーソングライター。

主な活動にティーンズミュージカルSAGAへの曲の提供・朗読活動、ホスピス(県立がん病室)への訪問活動、佐賀市市民会館内『劇場座』での定期演奏会コンサート、合資会社に音楽の提供、結婚式場・カフェ・イベント・演奏会での演奏、CM音楽・映画音楽の作曲、佐賀県内各地での『いのちのまつり』講師、かなる。

弓削田さんのCD「つながってる!」は、ベストセラー絵本『いのちのまつり』のシリーズ2作目『つながってる!』のテーマソング集。ゆめタウン佐賀の紀伊国屋書店絵本コーナーにて予約販売中。



★参加を希望される方は、下記の連絡先までお申し込み下さい★
(日中留守の場合は17:00以降に再度ご連絡ください)

連絡先: 0952-30-5827 江下まで

個人(団体)名

にじいろぱれっと(親子サークル)

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	佐賀県立金立養護学校	
住 所	〒849-0906 佐賀市金立町大字金立2339-2		TEL	0952-98-1135

宣 言	1 取組内容	①佐賀市立図書館及び分室から、合わせて500冊の本を借り出し、児童、生徒の貸し出しを促進する。 ②ボランティアのお話会グループ「がらがらどん」さんに、絵本や紙芝居の読み聞かせをしてもらう。 ③児童、生徒、職員の「オススメの本」を募集し、提出されたものをすべて西玄関図書コーナーに掲示し、紹介する。
	2 取組期間	平成20年11月10日 ～ 平成20年11月21日

評 価	3 取組人数	150 人	4 実施日数	10 日	5 読書冊数	48 冊	6 連携した団体数	7 団体
	7 取組内容	①佐賀市立図書館及び分室から、合わせて500冊の本を借り出し、児童、生徒の貸し出しを促進する。 ②ボランティアのお話会グループ「がらがらどん」さんに絵本や紙芝居の読み聞かせをしてもらう。 ③児童、生徒、職員の「オススメの本」を募集し、提出されたものをすべて西玄関図書コーナーに掲示し、紹介する。						
	8 評価(改善点)	学校のメインストリートである西玄関のコーナーに500冊の本(佐賀市立図書館、及び分室より団体貸し出しで借りだした本)を置くことにより、児童、生徒、職員が読書に対してさらに興味、関心を持つことができ、その結果貸し出し冊数が増加した。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	今年度と同じような取り組みを、来年度も継続して行いたい。						

<活動内容>

- ①佐賀市立図書館及び分室から、合わせて500冊の本を借り出し、児童、生徒の貸し出しを促進する。



校内で最も人通りが多く、かつスペースもある西玄関のコーナーに、借りてきた本を並べている。



校内読書週間の案内看板も設置している。

- ②ボランティアお話会グループ「がらがらどん」さんの人形劇と読み聞かせの様子。



③児童、生徒、職員の「オススメの本」の掲示。



左の写真のように、オススメの本の画像を貼付し、本の形に見立てて掲示している。



上の2枚の写真について。
児童、生徒、職員から出たオススメの本と同じ本を市立図書館より借りだし、「～さんのオススメの本」だと分かるように掲示している。

個人(団体)名

佐賀県立金立養護学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

団 体 名	藤影親と子の読書会 エルマー
-------	----------------

宣 言	1 取組内容	藤影幼稚園の各クラスで、月2回絵本の読み聞かせを行う。
	2 取組期間	平成20年7月1日 ～ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	15 人	4 実施日数	14 日	5 読書冊数	57 冊	6 連携した団体数	1 団体
	7 取組内容	藤影幼稚園の各クラスで、月2～3回絵本の読み聞かせを行った。 子ども達も、とても楽しみに待っていてくれた。						
	8 評価(改善点)	幼稚園でも、毎週本の貸出を行っているが、その際、読み聞かせをした本やそのシリーズの本などを借りていく子が増え、色々な絵本に興味を促せた。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	「水曜日は絵本の日」を定着できたので、引き続き今後も読み聞かせを行う。 また、年2回、パネルシアターや手作りの人形劇などで、物語にふれる機会を作り続ける。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

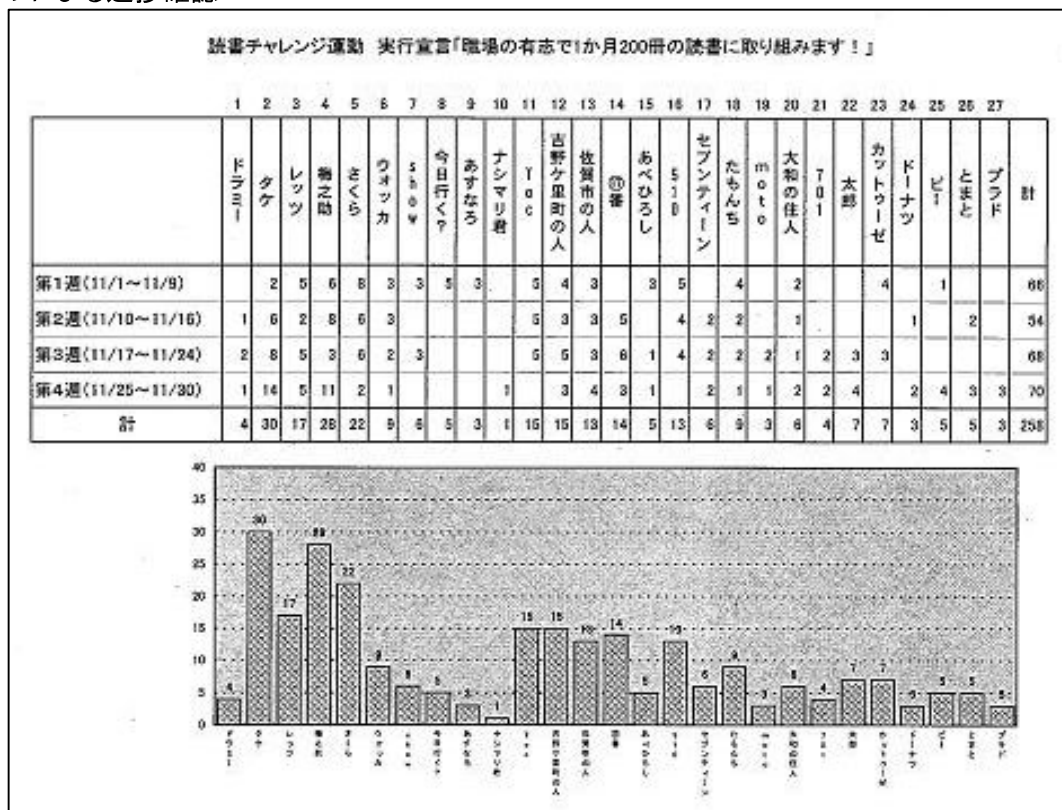
団 体 名	ほりばた会
-------	-------

宣 言	1 取組内容	職場の有志で1か月200冊の読書に取り組みます！
	2 取組期間	平成20年11月1日 ～ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	27 人	4 実施日数	30 日	5 読書冊数	258 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	職場の有志で、11月の1か月間で200冊の読書に取り組みました。						
	8 評価(改善点)	毎週、冊数をグラフ化し、目標達成に向けた現在の進捗状況を確認しながら実施した。 また、個々人がより多くの冊数を目標とするよう、冊数上位者には、親睦会から記念品を贈呈することで動機付けを図った。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	より高い目標を掲げてチャレンジしたい。						

<活動内容>

グラフによる進捗確認



冊数上位者への記念品贈呈



個人(団体)名

ほりばた会

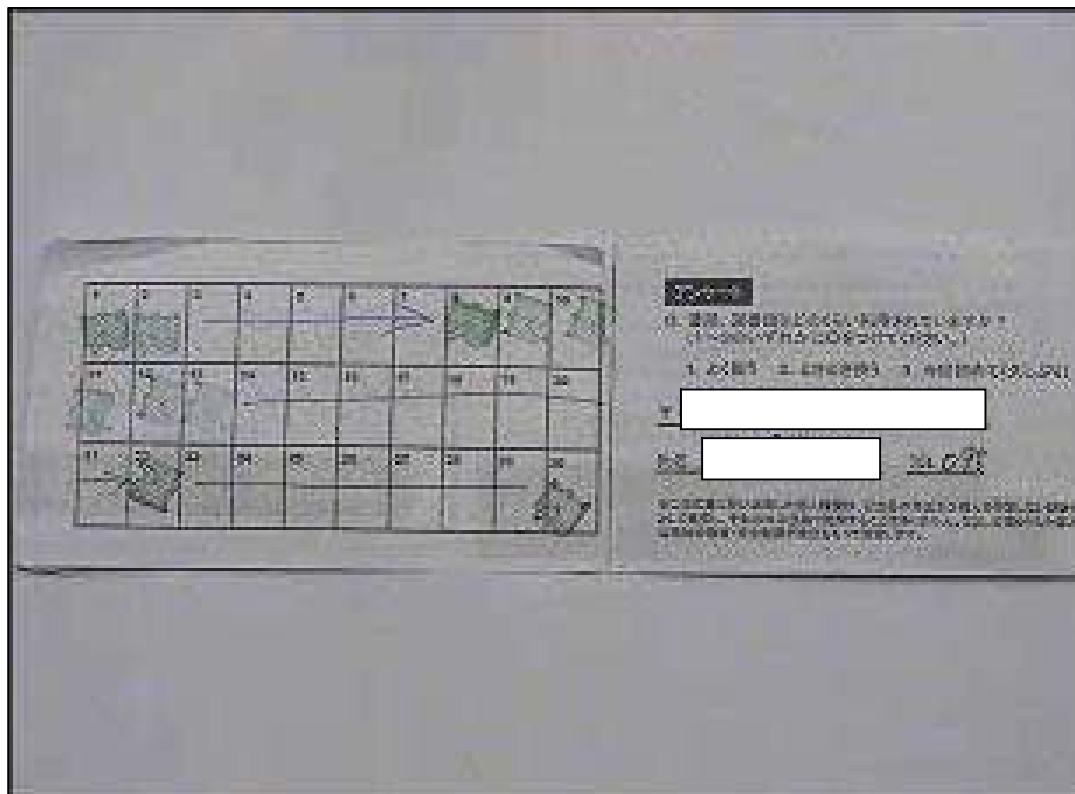
平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	T . K (佐賀市)
---------------	-------------

宣 言	1 取組内容	30冊の読書に挑戦します。
	2 取組期間	平成20年9月1日 ~ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	1 人	4 実施日数	91 日	5 読書冊数	30 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	家族で図書館へ行き、それぞれが自分の好きな本・読みたい本を借りて読書に取り組みました。						
	8 評価(改善点)	この取り組みにより、日頃から読みたいと思っていた本や忙しさに紛れ読みすごしていた本をじっくりと読むことが出来ました。また、定期的に図書館に行くようになり、身近に感じるようになりました。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	今後も図書館を利用し、たくさんの本を読みたいと思います。						

<活動内容>



個人(団体)名

T . K (佐賀市)

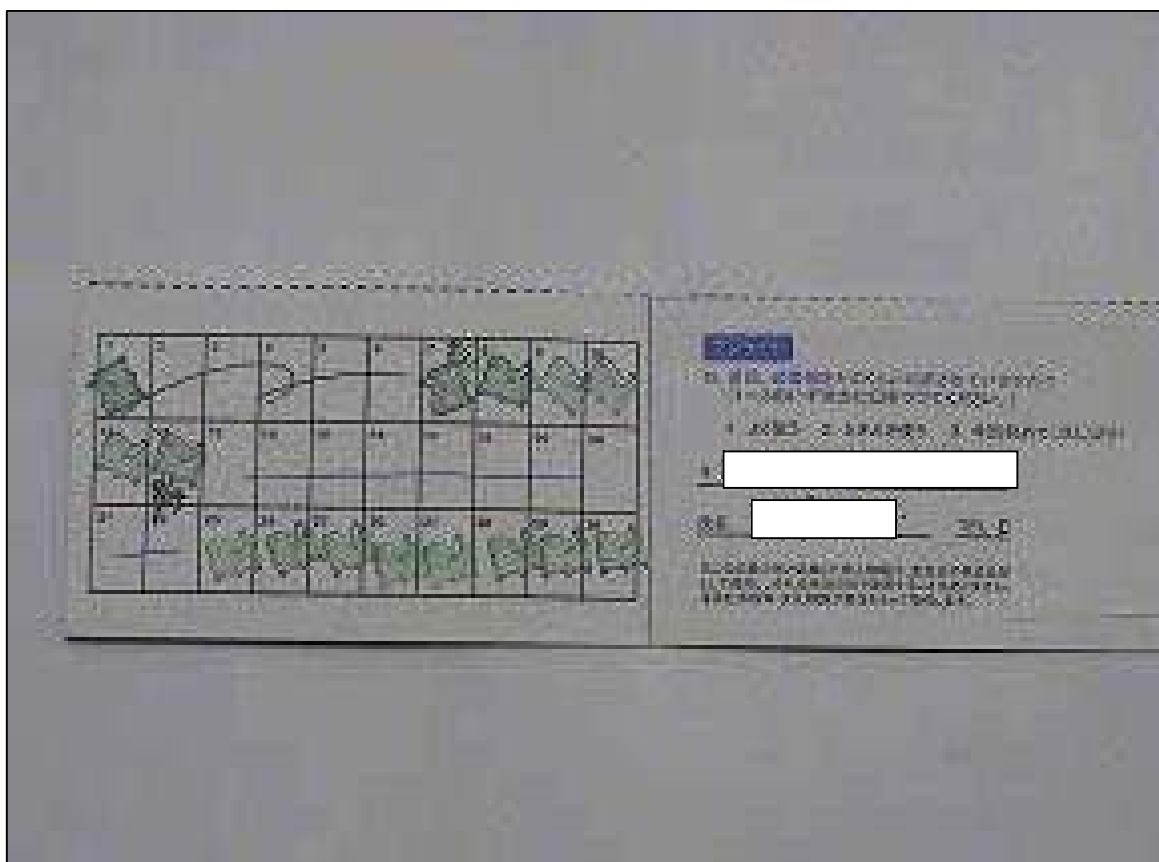
平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	I . K (佐賀市)
---------------	-------------

宣 言	1 取組内容	30冊の読書に挑戦します。
	2 取組期間	平成20年9月1日 ～ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	1 人	4 実施日数	91 日	5 読書冊数	30 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	家族で図書館へ行き、それぞれが自分の好きな本・読みたい本を借りて読書に取り組みました。						
	8 評価(改善点)	この取り組みにより、日頃から読みたいと思っていた本や忙しさに紛れ読みすごしていた本をじっくりと読むことが出来ました。また、定期的に図書館に行くようになり、身近に感じるようになりました。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	今後も図書館を利用し、たくさんの本を読みたいと思います。						

<活動内容>



個人(団体)名

I . K (佐賀市)

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	K . K (佐賀市)
---------------	-------------

宣 言	1 取組内容	30冊の読書に挑戦します。
	2 取組期間	平成20年9月1日 ~ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	1 人	4 実施日数	91 日	5 読書冊数	30 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	家族で図書館へ行き、それぞれが自分の好きな本・読みたい本を借りて読書に取り組みました。						
	8 評価(改善点)	この取り組みにより、日頃から読みたいと思っていた本や忙しさに紛れ読みすごしていた本をじっくりと読むことが出来ました。また、定期的に図書館に行くようになり、身近に感じるようになりました。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	今後も図書館を利用し、たくさんの本を読みたいと思います。						

<活動内容>

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30

アンケート

○ 普段、図書館をどのくらい利用されていますか？
(1～3のいずれかに○をつけてください。)

1: よく使う 2: とまどき使う 3: 今回初めて

〒

氏名 TEL

※この表に付いた調査した個人情報は、記念品の発送及び
として使用し、それ以外の目的で使用することはありません。
は源社会教育・文化財課が責任をもって管理します。

個人(団体)名

K . K (佐賀市)

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	Y . K (佐賀市)
---------------	-------------

宣 言	1 取組内容	30冊の読書に挑戦します。
	2 取組期間	平成20年9月1日 ~ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	1 人	4 実施日数	91 日	5 読書冊数	25 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	家族で図書館へ行き、それぞれが自分の好きな本・読みたい本を借りて読書に取り組みました。						
	8 評価(改善点)	この取り組みにより、日頃から読みたいと思っていた本をじっくりと読むことが出来ました。また、定期的に図書館に行くようになり、身近に感じるようになりました。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	今後も図書館を利用し、たくさんの本を読みたいと思います。						

<活動内容>

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30

アンケート

Q 普段、図書館をどのくらい利用されていますか？
（1～3のいずれかに○をつけてください）

1. よく使う 2. ときどき使う 3. 全く初めて（久しぶり）

〒

氏名 TEL 09

※この表に添付した個人情報は、当会員の会誌及び誌外として使用し、それ以外の目的で使用することはありません。なお、当会員の教育・文化財団が責任をもって管理します。

個人(団体)名

Y . K (佐賀市)

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	C . K (佐賀市)
---------------	-------------

宣 言	1 取組内容	30冊の読書に挑戦します。
	2 取組期間	平成20年9月1日 ～ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	1 人	4 実施日数	91 日	5 読書冊数	41 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	家族で図書館へ行き、それぞれが自分の好きな本・読みたい本を借りて読書に取り組みました。						
	8 評価(改善点)	この取り組みにより、日頃から読みたいと思っていた本をじっくりと読むことが出来ました。また、定期的に図書館に行くようになり、身近に感じるようになりました。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	今後も図書館を利用し、たくさんの本を読みたいと思います。						

<活動内容>

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30

アンケート

□ 普段、図書館などのくらし利用されていますか？
(1～3のいずれかに○をつけてください)

1. よく使う 2. とんど使わない 3. 今後初めて/久しぶり

〒

氏名 TEL 09

※この応募に附し収集した個人情報は、記念館の運営及び館内施設利用の改善等に限り、それ以外の目的で使用する事は致しません。又は第三者に提供・貸与することはありません。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30

氏名 TEL 09

※この応募に附し収集した個人情報は、記念館の運営及び館内施設利用の改善等に限り、それ以外の目的で使用する事は致しません。又は第三者に提供・貸与することはありません。

個人(団体)名

C . K (佐賀市)

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

団 体 名	ちえんかん保育園
-------	----------

宣 言	1 取組内容	・親子で取り組む読書感動の記録 ・園での年齢別の読書状況
	2 取組期間	平成20年8月4日 ～ 平成20年11月21日

評 価	3 取組人数	220 人	4 実施日数	110 日	5 読書冊数	1,454 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	・家庭でも親子で読み聞かせをしてもらい、読んだ本と感想(取り組んだ内容)を記入して園に提出してもらう。 ・園では保育の時間に読み聞かせをする時間を作り、1～3冊読み聞かせをした。						
	8 評価(改善点)	・園と家庭でどんな本を読んでいるか把握でき、又その年齢によってどんな本に興味、関心をもっているかがわかった。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	・絵本に関心をよせる、又、保護者と共に目的をしっかりとっていきたい。						

<活動内容>

取り組みについての感想

- 5 歳児 ・ ・ ・ 絵本を一緒に選んだり、読んだ感想を伝え合ったりして、親や家族と触れ合う時間をたのしんでいた。
今後も家族、友だち、保育士と共に絵本に親しむ時間の楽しさを共有しながら、たくさん絵本と出会ってほしいと思う。
- 4 歳児 ・ ・ ・ 親や兄弟に読んでもらったり、自分で読んでみたりし、色々な絵本に親しむ事ができた。子どもの様子や、親の願いを記入してあり、普段は知る事ができない姿や思いを知る事ができてよかった。
- 3 歳児 ・ ・ ・ 親子で読んだ本の中には生活に関する本もあり、食事や片付け、歯磨きなど、しつけにつなげている様子が窺えた。
又、園で読んだ本を家庭でも読んでもらう姿が見られ嬉しく思った。
- 2 歳児 ・ ・ ・ 親子で一緒に読んだり、家族に読んであげたり、触れ合って読む姿が見られた。
又、親子との会話も増えてきているようでよかった。
- 1 歳児 ・ ・ ・ 絵本を通して、子どもにどのように育ってほしいのか伝えている家族もあった。どの家庭でも、親子での触れ合いの時間がとれていたのよかった。

【例】

「親子で読んだ感想を書きましょう」

～読書チャレンジ運動～ 期間 8月4日～11月28日
クラス・なまえ 1歳児

記録月日	絵本の名前	家庭での取り組み状況	園印
8/4	ぞうくんのさんぽ	ぞうくんがかわいくおにん、かみんを助けて 読んであげてくれるのですが、お話をきかせて あったり、本を指さしたりと興味をもたせて読んで ました。	
8/22	おおいのかめ ちいさいかめ	本の内容を読み進めるのが、お話をきいて「ごめん」 と「あいたた」としてまたお話をきいて喜んでく れました。	
8/26	おいしいおいしい	本の中の食べ物やおにんをきいて「ごめん、ごめん」 の口をきいて「あーん」と書いて食べさせてくれ ます。おいしいポーズも上手にできました。	
9/6	おかしな話	本の中のお話と同じように、お話をきいて「ごめん」 と「あいたた」としてまたお話をきいて喜んでく れました。	
9/16	さんぽがに	金魚が一匹の水桶から逃げたお話をきいて「ごめん」 と「あいたた」としてまたお話をきいて喜んでく れました。	
9/23	たまごの あかちゃん	自分でページを開いて、たまごの中の赤ちゃん を見たい様子でした。赤ちゃんの顔をきいて「ごめん」 と「あいたた」としてまたお話をきいて喜んでく れました。	
10/3	はんぶんこ はんぶんこ	ひとつのりんごを半分ずつ、うさぎと半分ずつ 分けて食べるのですが、この本をきいて「ごめん」 と「あいたた」としてまたお話をきいて喜んでく れました。	
10/11	ママは あわてんぼ	お話をきいて「ごめん」 と「あいたた」としてまたお話をきいて喜んでく れました。	
10/24	いむし ごーろごーろ	寝る前にベッドに入って読んであげて、「いむし ごーろごーろ」と言うとき、ごーろごーろと音の お話をきいて「ごめん」 と「あいたた」としてまたお話をきいて喜んでく れました。	
11/3	スポンジにのびる クッキーにのびる	果物の味が濃くなるのですが、お話をきいて「ごめん」 と「あいたた」としてまたお話をきいて喜んでく れました。	
11/9	ぐりとぐら	お話をきいて「ごめん」 と「あいたた」としてまたお話をきいて喜んでく れました。	
11/16	ふいふか てふくろ	一歳になる前から読んでいた絵本で、お話をきいて「ごめん」 と「あいたた」としてまたお話をきいて喜んでく れました。	
11/20	まねかな うしろかな	洋服を着たお話をきいて「ごめん」 と「あいたた」としてまたお話をきいて喜んでく れました。	

個人(団体)名

ちえんかん保育園

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	R . S (佐賀市)
---------------	-------------

宣 言	1 取組内容	毎日1回は本を読みます。
	2 取組期間	平成20年10月1日 ~ 平成20年10月8日

評 価	3 取組人数	1 人	4 実施日数	8 日	5 読書冊数	5 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	毎日1回は本を読む。						
	8 評価(改善点)	もうちょっと読めばよかった。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	今後は1回ではなく、1日2冊をめざしたいとおもいます。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	N . H (佐賀市)
---------------	-------------

宣 言	1 取組内容	毎日、10ページずつ本を読みます。
	2 取組期間	平成20年11月10日 ~ 平成20年11月20日

評 価	3 取組人数	1 人	4 実施日数	11 日	5 読書冊数	2 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	家にある本を、毎日10ページ以上読んだ。						
	8 評価(改善点)	土曜日や日曜日は、思ったよりたくさん読めたので、30ページでもできそうです。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	毎日30ページ読めるようにしたいです。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	Y . T (佐賀市)
---------------	-------------

宣 言	1 取組内容	家族みんなで、本を読もう！！
	2 取組期間	平成20年11月17日 ～ 平成20年11月23日

評 価	3 取組人数	5 人	4 実施日数	7 日	5 読書冊数	7 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	1. 父、母、本人で読む人を決めて、みんなに読んであげる。 2. 最後に、感想を言い合う。						
	8 評価(改善点)	自宅にある本の中から、今日読む本を選んで読み、改めて本の楽しさを発見できた。 家族みんなで同じ時間を過ごせた。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	これからも、時間を見つけて、家族みんなで読書タイムを作ります！						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	R . M (佐賀市)
---------------	-------------

宣 言	1 取組内容	親子読書にチャレンジします。
	2 取組期間	平成20年10月1日 ~ 平成20年11月26日

評 価	3 取組人数	4 人	4 実施日数	57 日	5 読書冊数	114 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	1. 子どもが1日1冊、学校で借りて来た本を読む。 2. 親が寝る前に1冊、子どもに読み聞かせをする。 3. 市立図書館を利用する。						
	8 評価(改善点)	・読書習慣がついて良かった。 ・絵本だけでなく、紙しばいを使う事によって、家族で楽しめた。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	・市立図書館であっている各種イベントにも、子どもが興味を示していたので、参加してみたいと思う。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	H . H (佐賀市)
---------------	-------------

宣 言	1 取組内容	親子で読書にチャレンジ
	2 取組期間	平成20年10月6日 ~ 平成20年10月31日

評 価	3 取組人数	3 人	4 実施日数	10 日	5 読書冊数	10 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	・父母と子どもといっしょに、1日1冊の本を読んだ。(ページごとにかわりばんこに読んだ) ・おもしろかったところや、心に残った(感じたこと)ところなどを話し合った。						
	8 評価(改善点)	以前は、親が子どもに読んであげるだけでしたが、子どももいっしょに読み、その本から少しでも何か感じる事が出来る様になった。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	今回は、少し短いお話の本が中心でしたので、今後は、ちよつとづつ長いお話しにもチャレンジしていきたいと思う。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	A . C (佐賀市)
---------------	-------------

宣 言	1 取組内容	就寝前に絵本の読み聞かせを続けたいと思います。
	2 取組期間	平成20年7月1日 ～ 平成20年10月30日

評 価	3 取組人数	3 人	4 実施日数	140 日	5 読書冊数	約 200冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	読書の習慣をつけることを希望しながら、寝る前に絵本の読み聞かせをしました。宿題の音読と共に、母子共に本に親しめたと思います。 本の選び方は子どもにまかせてみましたが、いろんな分野から選んでくれました。						
	8 評価(改善点)	学校の図書館と市立図書館から、たくさん本を借りて読むことができました。時にはお父さんも読んでくれました。 シリーズものにもこだわって読むなど、好みがでてきました。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	平日、学校の宿題後には、きちんと読めましたし、日によっては、早めにベッドに入り、2冊3冊読んだ日もありました。 土曜、日曜のお休みの日が、時間が取れない日もありました。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	S . M (佐賀市)
---------------	-------------

宣 言	1 取組内容	おやこどくしょにチャレンジします。
	2 取組期間	平成20年9月16日 ~ 平成20年9月25日

評 価	3 取組人数	2 人	4 実施日数	10 日	5 読書冊数	20 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	・おかあさんとかわりばんこによみます。 ・1日1冊よみます。						
	8 評価(改善点)	毎日よむのはきつかったです。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	これからも、本をたくさんよみます。(もくひょう1かげつ30さつ！)						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	S . K (佐賀市)
---------------	-------------

宣 言	1 取組内容	毎週水曜日は、我が家の読書DAY
	2 取組期間	平成20年7月1日 ～ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	4 人	4 実施日数	22 日	5 読書冊数	18 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	毎週水曜日には、30分～1時間程度家族で読書に親しむ。 水曜日はノーテレビDAYとしており、短くではあるが読後の感想を互いに話すこともある。						
	8 評価(改善点)	基本的には続いているが、親は仕事の関係、子ども達はクラブ活動等のため、参加できなかったり、時間が短かったりということもあった。 読後の感想では、家族がそれぞれ異なる分野の本を読んでいるため、楽しい時間となり、家族のふれあいの時間ともなっている。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	取組期間終了後も続け、もう少し長い時間の取り組みができればと考えている。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	I . U (佐賀市)
---------------	-------------

宣 言	1 取組内容	図書館を利用し読書に取り組みます。
	2 取組期間	平成20年11月1日 ~ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	1 人	4 実施日数	30 日	5 読書冊数	17 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	職場での読書活動への取り組みを機に、図書館へ行き読みたかった本を借りて読書に取り組みました。						
	8 評価(改善点)	この取り組みにより、日頃から読みたいと思っていた本や忙しさに紛れ読みすごしていた本をじっくりと読むことが出来ました。また、図書館をよく利用するようになり、身近に感じるようになりました。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	今後も図書館を利用し、たくさんの本を読みたいと思います。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

団 体 名		佐賀県立北部養護学校	
住 所	〒847-0002 唐津市山本788番地1	TEL	0955-78-2394

宣 言	1 取組内容	「本は友だち」を合い言葉に、児童生徒が本に触れ本を読む楽しさを味わう「図書館まつり」を実施します。
	2 取組期間	平成20年10月27日 ～ 平成20年11月7日

評 価	3 取組人数	126 人	4 実施日数	9 日	5 読書冊数	30 冊	6 連携した団体数	1 団体
	7 取組内容	読書週間に合わせて10月27日から11月7日まで「図書館まつり」を実施した。内容は、 ①ぼく、わたしの好きな本紹介では、図書委員会を中心に取り組み、33名から本の紹介があった。 ②ボランティアグループ「お話ドーナッツ」さんによる読み聞かせ会を、10月28日は小学部で、29日は中学部で実施した。大型絵本や紙芝居などいろいろ準備してこれ、児童生徒が興味を持って話を聞いていた。聞くだけでなく話の内容についてのやりとりもあり好評だった。 ③アニメ上映会は、期間中毎日暗室の設備がある図書室で「アンパンマン」「パンダコパンダ」「ドラゴンボールZ」の上映会を実施した。毎日10人程度だったが話の続きを楽しみに会場に足を運んでいた。 ④ぬりえコンテストは、出されたぬりえを順次校内に掲示した。小学部から教員まで応募(27名)があり、立ち止まって見る姿が見られた。 ⑤来場者プレゼントとして「本はともだち」「本の世界へようこそ」のメッセージ入りのしおりを作り配布した。						
	8 評価(改善点)	「図書館まつり」を実施することで、児童生徒が本に触れ、本を読む楽しさを味わうひとつのきっかけになった。読み聞かせ会は、児童生徒におおむね好評だった。 改善点としては、この時期各学部とも校外学習が多く、「読み聞かせ会やアニメ上映会に参加できなくて残念。」という声も多く聞かれたので、次年度は、各学部の年間計画と照らし合わせて計画を立てていきたい。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	今後とも「図書館まつり」を中心に本に親しむ機会を作っていく。 次年度の「図書館まつり」の時期は、検討中。読み聞かせ会の回数を年1回から2回に増やす予定。各学部で実施している読書活動を図書館だよりで紹介する。						

<活動内容>

図書館まつり



おはなしドーナッツさんの読み聞かせ会



ぼく・わたしの好きな本紹介



ぬりえコンテスト



アニメ上映会



来場者プレゼント

個人(団体)名

佐賀県立北部養護学校

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	A . S (唐津市)
---------------	-------------

宣 言	1 取組内容	「めざせ！年間100冊(期間中50冊目標)」 職場の昼休みに読書をし、自分が面白かった本、感動した本、子どもに読ませたい本があれば、人に紹介する。
	2 取組期間	平成20年7月25日 ～ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	1 人	4 実施日数	120 日	5 読書冊数	25 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	「めざせ！年間100冊(期間中50冊目標)」 職場の昼休みに読書をし、自分が面白かった本、感動した本、子どもに読ませたい本があれば、人に紹介する。						
	8 評価(改善点)	時間があまり取れなくて、読むだけで人に紹介出来なかった。 冊数も少なかったなので、少し生活にゆとりを持とうと思った。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	また、取り組みたいと思います。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	S. M/M. M (伊万里市)
---------------	------------------

宣 言	1 取組内容	図書館を利用し読書に取り組みます。
	2 取組期間	平成20年11月1日 ~ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	2 人	4 実施日数	30 日	5 読書冊数	10 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	図書館へ行き、読みたかった本を借りて読書に取り組みました。 小学校で読み聞かせをする時の本を選び、親子で読書に取り組みました。						
	8 評価(改善点)	この取り組みにより、日頃から読みたいと思っていた本や忙しさに紛れ読みすごしていた本をじっくりと読むことが出来ました。 また、図書館をよく利用するようになり、身近に感じるようになりました。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	今後も図書館を利用し、たくさん本を読みたいと思います。 また、これまで以上に、親子での読書にも取り組んでいきたいと思います。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

		団 体 名	佐賀県立牛津高等学校
住 所	〒849-0303 小城市牛津町牛津274	TEL	0952-66-1811

宣 言	1 取組内容	牛津高校「秋の読書の取組」から 図書館だよりを中心に 11月 「働く意味について考えよう！」 テーマを絞った図書館活動
	2 取組期間	平成20年10月20日 ～ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	470人 職員含	4 実施日数	42 日	5 読書冊数	1,018 冊	6 連携した団体数	1 団体
	7 取組内容	①図書館職員がテーマに従い、朝読書の時間帯に各クラスへブックトークに出かける。(12クラス 3人で4日間) ②全校生徒一人ひとりに、これまでの読書記録を記した読書カードを配布し、読書歴、目標を確認させる。 ③図書館への来訪者数、及び貸出冊数を伸ばす。 ④朝読書の内容について、担任に知らせ、生徒理解を深める。						
	8 評価(改善点)	①ブックトークで、生徒の朝読書について語り合うことができた。 ②事務処理に時間がかかるが、刺激は必要のようだ。 ③県立図書館の資料を活用することで、生徒の満足度はアップした。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	冬休み延長貸出／平成21年1月8日新春カルタ会に向けて。						

＜活動内容＞

第8号 読書奨励 佐賀県立牛津津高校新聞 平成26年10月31日（月曜日）

秋の読書週間

佐賀県立牛津津高校
図書館だより

発行所
牛津津高校図書館
〒848-0303
佐賀県牛津津市津1-1
TEL0952-65-1811

「人間と土地のつながり」をテーマに、本校の図書室に展示されている『佐賀県立牛津津高校の歴史』という本が、多くの読者の注目を集めています。この本は、本校の前身である佐賀県立牛津津高等学校の創立から現在までの歴史を、写真と文章を交えて詳しく紹介しています。特に、本校の前身である佐賀県立牛津津高等学校の創立から現在までの歴史を、写真と文章を交えて詳しく紹介しています。

有明抄
佐賀新聞より
井上 八郎

本校に於いて、秋の読書週間をもちまして、本校の図書室に展示されている『佐賀県立牛津津高校の歴史』という本が、多くの読者の注目を集めています。この本は、本校の前身である佐賀県立牛津津高等学校の創立から現在までの歴史を、写真と文章を交えて詳しく紹介しています。

点検しよう・朝読書

本校に於いて、秋の読書週間をもちまして、本校の図書室に展示されている『佐賀県立牛津津高校の歴史』という本が、多くの読者の注目を集めています。この本は、本校の前身である佐賀県立牛津津高等学校の創立から現在までの歴史を、写真と文章を交えて詳しく紹介しています。

秋の読書の取り組み開始・本日も

第3号

佐賀県立牛久保高校図書館より

平成20年10月20日 (月曜日)

読む!! スポーツの秋

本書は、思いがけず不器用な、けれど、かす字で読んでいる、読者のために、

「挫折と挑戦」

「挫折と挑戦」

「挫折と挑戦」

「挫折と挑戦」

「挫折と挑戦」

「挫折と挑戦」

「挫折と挑戦」

「挫折と挑戦」

「挫折と挑戦」

「挫折と挑戦」

「挫折と挑戦」

「挫折と挑戦」

「挫折と挑戦」

「挫折と挑戦」

「挫折と挑戦」

「挫折と挑戦」

「挫折と挑戦」

「挫折と挑戦」

「挫折と挑戦」

「挫折と挑戦」

「挫折と挑戦」

読書で
自分を
見つめる

牛津高校 図書館だより

発行所
牛津高校図書館
〒849-0303
小城市牛津町中津194
Tel0952-55-1811

働く意味について考える

「人生は何のためにあるのだろうか」
考える人も少なくない。
人生は長いと考える人も少なくない。
人生は短いと考える人も少なくない。
人生は長いと考える人も少なくない。
人生は短いと考える人も少なくない。
人生は長いと考える人も少なくない。
人生は短いと考える人も少なくない。

「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、

「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、

「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、

「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、
「働く」という言葉は、

王様のランチ

ランキング総合
1. 聖女の救済 東野圭吾 (小説)
2. ガリレオの悲劇 (小説)
3. 竹中半蔵 (伝記)
4. 聖女の救済 (小説)
5. 聖女の救済 (小説)
6. 聖女の救済 (小説)
7. 聖女の救済 (小説)

8. 聖女の救済 (小説)
9. 聖女の救済 (小説)
10. 聖女の救済 (小説)
11. 聖女の救済 (小説)
12. 聖女の救済 (小説)
13. 聖女の救済 (小説)
14. 聖女の救済 (小説)

今、ミステリーが おもしろい!!

「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」

「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」

「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」

「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」

「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」

「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」

「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」

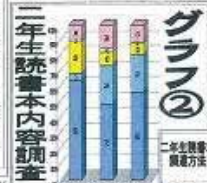
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」

「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」
「今、ミステリーが
おもしろい!!」

發行所
牛津高校圖書部
〒849-0303
山口県山口市津和野212
Tel08352-65-1811

の読書の取組をすすめてきたので、クワース・ドクトリーナ（「出口から読む」）や、皆さんに読書カードを配り、いろいろな活動をすすめている。読書カードからは、牛車高校の読書について、学校の先生の見え方をしたので紙面を使って紹介しています。

「一年生の読書内容」はクワース①を見てください。読書感想文の呼びに比べて、読書小冊「ファンタジー」の例が結構多いことが分かります。昨年的一年生は、小説が五十人程度でしたが、長い風雨が



年齢層 (Age Group)	割合 (Ratio)
10代 (10s)	17%
20代 (20s)	20%
30代 (30s)	2%
40代 (40s)	13%
50代 (50s)	48%

グラフ⑥

図書館から
本を借りよう

大学生読書マラソン

惡童日記

という運動が行
に目標です。「陸
ブックレビュー」を
てます。テスト
なります。じつと
5日付朝日新聞)

[illegible][illegible]

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

団 体 名	おはなし会「三日月」
-------	------------

宣 言	1 取組内容	「落語」を楽しもう！ みんなの前で語ろう！
	2 取組期間	平成20年9月14日 ～ 平成20年11月3日

評 価	3 取組人数	10 人	4 実施日数	10 日	5 読書冊数	1 冊	6 連携した団体数	1 団体
	7 取組内容	川端誠 作「まんじゅうこわい」の落語絵本を親子で読み、子ども達が絵を描いてペープサートを作り、落語を楽しみ、第21回子ども文化まつりで発表した。						
	8 評価(改善点)	子ども達自ら、積極的に練習を楽しみながら出来てよかった。 人前で発表し、自信がついた。 子ども達の発表の場をふやしたい。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	・定例のおはなし会 ・小城市民図書館でのおはなし会 ・小・中学校へのおはなし会 ・幼稚園、保健センターへのおはなし会						

<活動内容>

おはなし会「三日月」では、定例のおはなし会を、毎月2と4の日曜日の午前11:00～12:00にドゥイング三日月の和室で行っています。いつもは、大人のメンバーがおはなしを読むのですが、子ども達の中から、私も読みたいと前に出て読んでくれる事もあります。

そこで今年は、みんなが大好きな落語絵本「まんじゅうこわい」を、家で親子で楽しみ、ペープサートにして、11月3日の子ども文化祭りで発表しました。

子ども達は、小学1年から5年生までの10人です。5年生の女の子3人が、絵本を見て絵を描き、読み手にあわせて絵を出しました。1年から3年までの7人は、それぞれに役やパート部分を決め、小さな落語家になった気分で語りました。

最初は、自分の読む所が分からなくなったり、ゆっくりとしか言えなかったりでしたが、練習を重ねるにつれ、とても上手になりました。

また、自ら「練習をしよう」と声かけをしたり、「がんばろうね」と言ってくれたり、楽しんで積極的に練習をしたおかげで、とてもうまく発表が出来、子ども達も自信がつき、読書活動へと続いていく活動でした。

子ども文化まつりで、ゲストとして作者の川端誠さんからよかったとほめてもらい、楽しい時を過ごしました。



個人(団体)名

おはなし会「三日月」

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	N . T (小城市)
---------------	-------------

宣 言	1 取組内容	図書館を利用し読書に取り組みます。
	2 取組期間	平成20年11月1日 ~ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	1 人	4 実施日数	30 日	5 読書冊数	15 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	職場での読書活動への取り組みを機に、図書館へ行き読みたかった本を借りて読書に取り組みました。						
	8 評価(改善点)	この取り組みにより、日頃から読みたいと思っていた本や忙しさに紛れ読みすごしていた本をじっくりと読むことが出来ました。また、図書館をよく利用するようになり、身近に感じるようになりました。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	今後も図書館を利用し、たくさんの本を読みたいと思います。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

団 体 名	洗心学園 認定こども園 大立寺幼稚園
-------	-----------------------

宣 言	1 取組内容	・毎日の絵本・紙芝居の読み聞かせ。最低2冊以上。 ・家庭での絵本読み聞かせ活動の推進。 ・月2冊の月刊誌購読。家庭内図書増冊活動。
	2 取組期間	平成20年4月 ～ 平成21年3月末日

評 価	3 取組人数	60 人	4 実施日数	139 日	5 読書冊数	834 冊	6 連携した団体数	1 団体
	7 取組内容	年少・年中・年長、一日2冊以上の絵本および紙芝居の読み聞かせをする。 家庭との連携で、絵本の読み聞かせを推進し、絵本を月刊で購読、読み聞かせをおこなってもらう。(全園児、全家庭)						
	8 評価(改善点)	園では、読み聞かせは保育内容に欠かせることの出来ないもので、これからも今まで以上に新刊図書も多く借り入れたり、蔵書として購入したりしていきたい。 益々充実させていきたいが、改善点としては別に無い。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	年齢別に音読活動(自読)に取り組んでいきたいと思う。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	T . K (みやき町)
---------------	--------------

宣 言	1 取組内容	図書館を利用し読書に取り組みます。
	2 取組期間	平成20年11月1日 ~ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	1 人	4 実施日数	30 日	5 読書冊数	7 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	図書館へ行き、好きな本・読みたい本を借りて読書に取り組みました。						
	8 評価(改善点)	この取り組みにより、日頃から読みたいと思っていた本や忙しさに紛れ読みすごしていた本をじっくりと読むことが出来ました。 また、図書館をよく利用するようになり、身近に感じるようになりました。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	今後も図書館を利用し、たくさん本を読みたいと思います。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	H . K (みやき町)
---------------	--------------

宣 言	1 取組内容	図書館を利用し読書に取り組みます。
	2 取組期間	平成20年11月1日 ~ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	1 人	4 実施日数	30 日	5 読書冊数	5 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	図書館へ行き、好きな本・読みたい本を借りて読書に取り組みました。						
	8 評価(改善点)	この取り組みにより、日頃から読みたいと思っていた本や忙しさに紛れ読みすごしていた本をじっくりと読むことが出来ました。 また、図書館をよく利用するようになり、身近に感じるようになりました。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	今後も図書館を利用し、たくさん本を読みたいと思います。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	M . K (みやき町)
---------------	--------------

宣 言	1 取組内容	図書館を利用し読書に取り組みます。
	2 取組期間	平成20年11月1日 ~ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	1 人	4 実施日数	30 日	5 読書冊数	4 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	図書館へ行き、好きな本・読みたい本を借りて読書に取り組みました。						
	8 評価(改善点)	この取り組みにより、日頃から読みたいと思っていた本や忙しさに紛れ読みすごしていた本をじっくりと読むことが出来ました。 また、図書館をよく利用するようになり、身近に感じるようになりました。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	今後も図書館を利用し、たくさん本を読みたいと思います。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	H . K (みやき町)
---------------	--------------

宣 言	1 取組内容	図書館を利用し読書に取り組みます。
	2 取組期間	平成20年11月1日 ~ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	1 人	4 実施日数	30 日	5 読書冊数	3 冊	6 連携した団体数	0 団体
	7 取組内容	図書館へ行き、好きな本・読みたい本を借りて読書に取り組みました。						
	8 評価(改善点)	この取り組みにより、日頃から読みたいと思っていた本や忙しさに紛れ読みすごしていた本をじっくりと読むことが出来ました。 また、図書館をよく利用するようになり、身近に感じるようになりました。						
	9 今後の取組予定(具体的に)	今後も図書館を利用し、たくさん本を読みたいと思います。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	S . F (玄海町)
---------------	-------------

宣 言	1 取組内容	本を50冊読む
	2 取組期間	平成20年7月7日 ~ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	1 人	4 実施日数	138 日	5 読書冊数	50 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	本を50さつ読む。						
	8 評価(改善点)	目標を達成できて良かったです。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	50さつ以上を読むようにしたいです。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

(ふりがな) 氏 名	M . F (玄海町)
---------------	-------------

宣 言	1 取組内容	目標 本を100冊読む！！
	2 取組期間	平成20年7月1日 ～ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	1 人	4 実施日数	145 日	5 読書冊数	104 冊	6 連携した団体数	団体
	7 取組内容	目標 本を100冊読む！！						
	8 評価(改善点)	目標の100冊を読むを達成できて良かったです。 1日1冊を読むように時間を作り、取り組むようにしました。						
	9 今後の取組予定 (具体的に)	これからも、1日1冊は読書をするように心がけたいと思います。						

平成20年度「読書チャレンジ運動」応募・評価用紙

団 体 名	にじいろ文庫
-------	--------

宣 言	1 取組内容	親子で読書を楽しもう！
	2 取組期間	平成20年7月1日 ～ 平成20年11月30日

評 価	3 取組人数	58 人	4 実施日数	7 日	5 読書冊数	20 冊	6 連携した団体数	3 団体
	7 取組内容	・毎月1回のおはなし会開催。(子どもにも音読をしてもらう機会づくり) ・8/10 町のまつりで、親子で人形劇を披露した。(読書への興味を促す) ・講談社「本とあそぼう全国訪問おはなし隊」を招いた。(保護者といっしょに読書を楽しむきっかけづくり) ・10/6 江北中学校育友会主催の親子ふれあいコンサートの中で、絵本の読み聞かせを行った。						
	8 評価(改善点)	・いつも本を読んでもらうばかりでなく、自分で声を出して読むことは、脳の活性化にもつながると思う。 ・いろいろな方法で、読書への興味を強くする。(保護者への働きかけがまだまだ不十分です)						
	9 今後の取組予定(具体的に)	・おはなし会は定例化。 - 保護者参加型のイベントを増やし、文庫へ足を運んでもらう機会をつくり読書をすすめる。						

<活動内容>

・おはなし会

7/26 , 8/30 , 9/27 , 10/25 , 11/29

講談社 おはなしキャラバン隊を招待

合計 読書冊数16冊 人数43人

・8/10 江北町子どもまつり参加

読書冊数2冊 人数11人

・10/6 江北中育友会主催 親子ふれあいコンサート参加

読書冊数2冊 人数4人



8/10 子どもまつりにて人形劇上演



練習風景...



10/6 ふれあいコンサートにて
絵本の読み聞かせ



毎月のおはなし会にて
子どもたちによる 詩の音読



10/25(土)
講談社
本とあそぼう
全国訪問
おはなし会を
招いての
様子

案内にておはなし会をひらきました

たくさん親子で楽しい時間をすごしました

個人(団体)名

にじいろ文庫